

ユーザーガイド

© Copyright 2015 Hewlett-Packard Development Company, L.P.

Bluetooth は、その所有者が所有する商標であり、使用許諾に基づいて Hewlett-Packard Company が使用しています。Intel は米国 Intel Corporation の米国およびその他の国における商標または登録商標です。Microsoft および Windows は、米国 Microsoft Corporation およびその関連会社の米国およびその他の国における商標または登録商標です。

本書の内容は、将来予告なしに変更されることがあります。HP 製品およびサービスに関する保証は、当該製品およびサービスに付属の保証規定に明示的に記載されているものに限られます。本書のいかなる内容も、当該保証に新たに保証を追加するものではありません。本書に記載されている製品情報は、日本国内で販売されていないものも含まれている場合があります。本書の内容につきましては万全を期しておりますが、本書の技術的あるいは校正上の誤り、省略に対して責任を負いかねますのでご了承ください。

初版：2015年1月

製品番号：809509-291

製品についての注意事項

このガイドでは、ほとんどのモデルに共通の機能について説明します。一部の機能は、お使いのコンピューターでは使用できない場合があります。

Windows のエディションによっては利用できない機能があります。このコンピューターで Windows の機能を最大限に活用するには、アップグレードされたハードウェアや別売のハードウェア、ドライバーやソフトウェアが必要になる場合があります。詳しくは、<http://www.microsoft.com/> を参照してください。

最新のユーザーガイドについては、<http://www.hp.com/jp/support/> にアクセスし【ドライバー&ダウンロード】を選択し、画面の説明に沿って操作します。

ソフトウェア条項

このコンピューターにプリインストールされている任意のソフトウェア製品をインストール、複製、ダウンロード、またはその他の方法で使用するによって、お客様は HP EULA の条件に従うことに同意したものとみなされます。これらのライセンス条件に同意されない場合、未使用の完全な製品（付属品を含むハードウェアおよびソフトウェア）を14日以内に返品し、販売店の返金方針に従って返金を受けてください。

より詳しい情報が必要な場合またはコンピューターの代金の返金を要求する場合は、販売店に問い合わせてください。

安全に関するご注意

⚠ **警告！** 低温やけどをするおそれがありますので、ひざなどの体の上にコンピューターを置いて使用したり、肌に直接コンピューターが触れている状態で長時間使用したりしないでください。肌が敏感な方は特にご注意ください。また、コンピューターが過熱状態になるおそれがありますので、コンピューターの通気孔をふさいだりしないでください。コンピューターが過熱状態になると、やけどやコンピューターの損傷の原因になる可能性があります。コンピューターは、硬く水平なところに設置してください。通気を妨げるおそれがありますので、隣にプリンターなどの表面の硬いものを設置したり、枕や毛布、または衣類などの表面が柔らかいものを敷いたりしないでください。また、ACアダプターを肌に触れる位置に置いたり、枕や毛布、または衣類などの表面が柔らかいものの上に置いたりしないでください。お使いのコンピューターおよびACアダプターは、International Standard for Safety of Information Technology Equipment (IEC 60950) で定められた、ユーザーが触れる表面の温度に関する規格に適合しています。

目次

1 最初の操作	1
HP アプリ ストア	1
最適な使用方法	1
HP が提供するその他の資料	2
2 コンピューターの概要	4
ハードウェアおよびソフトウェアの情報の確認	4
ハードウェアの確認	4
ソフトウェアの確認	4
右側面の各部	5
背面の各部	5
ディスプレイの各部	7
表面の各部	8
タッチパッド	8
ランプ	9
ボタンおよびスピーカー	10
キー	11
ラベル	12
3 ゲーム キーボード	13
HP OMEN Control (HP OMEN コントロール)	13
現在の設定	14
ユーザー プロファイル	14
ゲーム キー	15
照明ゾーン	16
キーボードの詳細設定	17
キーボードショートカット	17
キーの割り当ての無効化	18
4 ネットワークへの接続	19
無線ネットワークへの接続	19
無線コントロールの使用	19
無線ボタンの使用	19
オペレーティング システムの制御機能の使用	20

データおよびドライブの共有とソフトウェアへのアクセス	20
無線 LAN の使用	20
インターネット サービス プロバイダー (ISP) の使用	21
無線 LAN のセットアップ	21
無線ルーターの設定	22
無線 LAN の保護	22
無線 LAN への接続	22
Bluetooth 無線デバイスの使用 (一部のモデルのみ)	23

5 エンターテインメント機能を楽しむ 24

マルチメディア機能	24
Web カメラの使用	26
オーディオの使用	26
スピーカーの接続	26
ヘッドフォンおよびマイクの接続	26
オーディオ機能の確認	26
動画の視聴	27
HDMI ケーブルを使用したビデオ デバイスの接続	27
HDMI オーディオの設定	28
DisplayPort ケーブルを使用したデジタルディスプレイの接続	29
Miracast 対応無線ディスプレイの検出および接続 (一部のモデルのみ)	29

6 画面の操作 30

タッチパッドおよびジェスチャの使用	30
タップ	31
スクロール	31
2 本指ピンチ ズーム	32
2 本指クリック	33
タッチ スクリーン ジェスチャの使用	33
1 本指スライド	34
タップ	34
スクロール	35
2 本指ピンチ ズーム	35
回転 (一部のモデルのみ)	36
エッジスワイプ	36
右端からのスワイプ	36
左端からのスワイプ	37
上端からのスワイプおよび下端からのスワイプ	38
キーボードおよびマウスの使用	38

キーの使用	38
操作キーの使用	38
Windows のショートカット キーの使用	40
7 [HP Performance Advisor]の使用	41
[HP Performance Advisor]での BIOS の管理	42
8 電源の管理	43
スリープまたはハイバネーションの開始	43
手動でのスリープの開始および終了	43
手動でのハイバネーションの開始および終了（一部のモデルのみ）	44
復帰時のパスワード保護の設定	44
電源メーターおよび電源設定の使用	44
バッテリー電源での駆動	45
出荷時に搭載されているバッテリー	45
バッテリーに関する情報の確認	45
バッテリーの節電	45
ロー バッテリー状態の確認	46
ロー バッテリー状態の解決	46
外部電源を使用できる場合のロー バッテリー状態への対処方法	46
外部電源を使用できない場合のロー バッテリー状態への対処方法	46
ハイバネーションを終了できない場合のロー バッテリー状態への対処方法	46
外部電源での駆動	46
電源に関するトラブルシューティング	47
インテル スマート・コネクト・テクノロジーによるソフトウェア内容の更新（一部のモデルのみ）	48
コンピューターのシャットダウン	48
9 コンピューターのメンテナンス	49
パフォーマンスの向上	49
ドライブの取り扱い	49
[ディスククリーンアップ]の使用	50
プログラムおよびドライバーの更新	50
コンピューターの清掃	50
清掃手順	51
ディスプレイの清掃	51
側面またはカバーの清掃	51
タッチパッド、キーボード、またはマウスの清掃	51
コンピューターの持ち運びまたは送付	52


10 コンピューターと情報の保護	53
パスワードの使用	53
Windows でのパスワードの設定	54
セットアップユーティリティ (BIOS) パスワードの設定	54
インターネットセキュリティソフトウェアの使用	55
ウイルス対策ソフトウェアの使用	55
ファイアウォールソフトウェアの使用	55
ソフトウェアアップデートのインストール	55
緊急セキュリティアップデートのインストール	56
HP および他社製ソフトウェアアップデートのインストール	56
無線ネットワークの保護	56
ソフトウェアアプリケーションおよび情報のバックアップ	56
11 セットアップユーティリティ (BIOS) および[HP PC Hardware Diagnostics] (UEFI) の使用	57
セットアップユーティリティ (BIOS) の開始	57
BIOS の更新	57
BIOS のバージョンの確認	57
BIOS アップデートのダウンロード	58
[HP PC Hardware Diagnostics] (UEFI) の使用	59
[HP PC Hardware Diagnostics] (UEFI) の USB デバイスへのダウンロード	59
12 バックアップおよび復元	61
リカバリ メディアおよびバックアップの作成	61
[HP Recovery] (HP リカバリ) メディアの作成	62
復元	63
[HP Recovery Manager]の復元	64
確認しておくべきこと	64
HP 復元用パーティションの使用 (一部のモデルのみ)	65
[HP Recovery] (HP リカバリ) メディアを使用した復元	65
コンピューターのブート順序の変更	65
HP 復元用パーティションの削除 (一部のモデルのみ)	66
13 仕様	67
入力電源	67
動作環境	67
14 静電気対策	68
索引	69


1 最初の操作

強力なパフォーマンスを実現し、高度なカスタマイズが可能なキーボードを備えた HP OMEN は、究極のゲーム体験ができるように設計されています。

HP アプリストア

HP アプリストアでは、人気のあるゲーム、エンターテインメント、音楽のアプリケーション、生産性向上アプリケーション、およびスタート画面にダウンロードできる HP 独占アプリケーションを幅広く提供しています。選択項目は定期的に更新され、地域のコンテンツや各国仕様の提供内容が含まれています。HP アプリストアをよくチェックして、新しい機能や更新された機能がないか確認するようにしてください。

 **重要** : HP アプリストアにアクセスするには、インターネットに接続する必要があります。

 **注記** : **[HP のお勧め]** は、一部の国または地域でのみ使用可能です。

アプリケーションを表示およびダウンロードするには、以下の操作を行います。

1. スタート画面で、**[ストア]**アプリケーションを選択します。
2. **[HP のお勧め]**を選択すると、使用できるアプリケーションがすべて表示されます。
3. ダウンロードしたいアプリケーションを選択し、画面の説明に沿って操作します。ダウンロードが完了すると、**[すべてのアプリ]**画面にアプリケーションが表示されます。

最適な使用方法

最大限に活用するため、コンピューターのセットアップおよび登録が終了したら、以下の手順を行うことをおすすめします。

- 有線ネットワークまたは無線ネットワークに接続します。詳しくは、[19 ページの「ネットワークへの接続」](#)を参照してください。
- コンピューターのハードウェアおよびソフトウェアについて確認します。詳しくは、[4 ページの「コンピューターの概要」](#) および [24 ページの「エンターテインメント機能を楽しむ」](#)を参照してください。
- ウィルス対策ソフトウェアを更新または購入します。[55 ページのウィルス対策ソフトウェアの使用](#)を参照してください。
- リカバリ ディスクまたはリカバリ フラッシュドライブを作成して、ハードドライブをバックアップします。[61 ページの「バックアップおよび復元」](#)を参照してください。

HP が提供するその他の資料

印刷物の『セットアップ手順』ポスターの説明に沿ってコンピューターの電源を入れ、このガイドを見つけます。このガイドに記載されている情報を確認した後は、下の表に記載されている説明書や Web サイトも参照してください。

リソース	内容
『セットアップ手順』ポスター（印刷物）	<ul style="list-style-type: none">コンピューターのセットアップおよび機能の概要
[ヘルプとサポート] スタート画面から[ヘルプとサポート]にアクセスするには、「ヘルプ」と入力し、検索画面から[ヘルプとサポート]を選択します。日本でのサポートについては、 http://www.hp.com/jp/contact/ を参照してください。日本以外の国や地域でのサポートについては、 http://welcome.hp.com/country/us/en/wwwcontact_us.html （英語サイト）から該当する国や地域、または言語を選択してください	<ul style="list-style-type: none">使用方法およびトラブルシューティングに関する幅広い情報およびヒント
HP の Web サイト 日本の情報については、 http://www.hp.com/jp/ にアクセスしてご確認ください	<ul style="list-style-type: none">HP のサポートに関する情報デバイスで利用可能なオプション製品HP の製品やサービス全般に関する情報
『快適に使用していただくために』 このガイドを表示するには、以下の操作を行います 1. スタート画面で「support」と入力して、 [HP Support Assistant] アプリケーションを選択します。 2. [マイコンピューター] → [ユーザーガイド] の順に選択します または HP の Web サイト、 http://www.hp.com/ergo/ にアクセスします。	<ul style="list-style-type: none">正しい作業環境の整え方快適でけがを防ぐための姿勢および作業上の習慣に関するガイドライン電気的および物理的安全基準に関する情報
『規定、安全、および環境に関するご注意』 このガイドを表示するには、以下の操作を行います ▲ スタート画面で「support」と入力して、 [HP Support Assistant] アプリケーションを選択します。	<ul style="list-style-type: none">重要な規定情報（バッテリーの処分方法など）
限定保証規定* 日本向けの日本語モデルに適用される HP 限定保証規定は、製品に付属の小冊子、『サービスおよびサポートを受けるには』に記載されています	<ul style="list-style-type: none">このコンピューターの具体的な保証内容
<p>*お使いの製品に適用される HP 限定保証規定は、国や地域によっては、お使いのコンピューターに収録されているドキュメントまたは製品に付属の CD や DVD に収録されているドキュメントに明示的に示されています。日本向けの日本語モデル製品には、保証内容を記載した小冊子、『サービスおよびサポートを受けるには』が付属しています。また、日本以外でも、印刷物の HP 限定保証規定が製品に付属している国や地域もあります。保証規定が印刷物として提供されていない国または地域では、印刷物のコピーを入手できます。http://www.hp.com/go/orderdocuments/ でオンラインで申し込むか、または下記宛てに郵送でお申し込みください。</p> <ul style="list-style-type: none">北米：Hewlett-Packard, MS POD, 11311 Chinden Blvd, Boise, ID 83714, USAヨーロッパ、中東、アフリカ：Hewlett-Packard, POD, Via G. Di Vittorio, 9, 20063, Cernusco s/Naviglio (MI), Italy	

- **アジア太平洋** : Hewlett-Packard, POD, P.O. Box 200, Alexandra Post Office, Singapore 911507

保証規定の印刷物のコピーを請求する場合は、製品番号および保証期間（シリアル番号ラベルに記載されています）、ならびにお客様のお名前およびご住所をお知らせください。

重要 : 上記の住所にお使いの HP 製品を返送しないでください。日本でのサポートについては、<http://www.hp.com/jp/contact/> を参照してください。日本以外の国や地域でのサポートについては、http://welcome.hp.com/country/us/en/wwcontact_us.html（英語サイト）から該当する国や地域、または言語を選択してください。

2 コンピューターの概要

ハードウェアおよびソフトウェアの情報の確認

ハードウェアの確認

コンピューターに取り付けられているハードウェアを確認するには、以下の操作を行います。

1. スタート画面で「コントロール」と入力して[コントロールパネル]を選択します。
2. [システムとセキュリティ]→[システム]の順に選択し、左の列の[デバイスマネージャー]をクリックします。

コンピューターに取り付けられているすべてのデバイスの一覧が表示されます。

または

1. スタート画面で「hp performance advisor」と入力して、[HP Performance Advisor]を選択します。

または


Windows デスクトップで、タスクバーの[HP OMEN Central Ops] (HP OMEN セントラル) アイコン



をクリックし、[HP Performance Advisor]をクリックします。

2. [コンピューター]を選択し、[デバイス情報]を選択します。

コンピューターに取り付けられているすべてのデバイスの一覧が表示されます。

 **注記：** [HP Performance Advisor]について詳しくは、[41 ページの「\[HP Performance Advisor\]の使用」](#)を参照してください。

システムのハードウェア コンポーネントやシステム BIOS のバージョン番号に関する情報を確認するには、以下の操作を行います。

- ▲ fn + esc キーを押します。


または

- ▲ スタート画面で「hp performance advisor」と入力し、[HP Performance Advisor]を選択して、[コンピューター]を選択します。

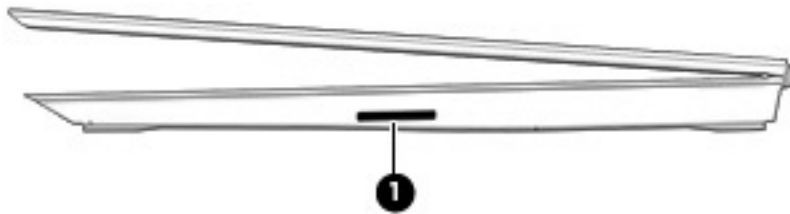
ソフトウェアの確認

コンピューターにインストールされているソフトウェアを確認するには、以下の操作を行います。

- ▲ スタート画面で、画面の左下隅にある下向き矢印をクリックしてアプリ一覧を表示させます。

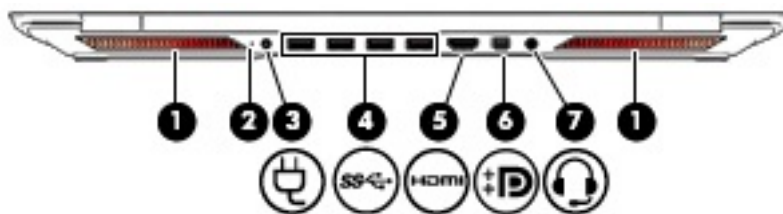
 **注記：** ソフトウェアによってはアプリ一覧に表示されないものもあります。



右側面の各部



名称	説明
(1) メディアカードスロット	<p>情報の保存、管理、共有、およびアクセスを可能にする別売のメディアカードを読み取ります</p> <p>カードを挿入するには、以下の操作を行います</p> <ul style="list-style-type: none"> ▲ ラベルを上にし、コネクタをスロット側に向けてカードを持ち、カードをスロットに挿入して、カードがしっかり収まるまで押し込みます <p>カードを取り出すには、以下の操作を行います</p> <ul style="list-style-type: none"> ▲ カードをいったん押し込んでから取り出します

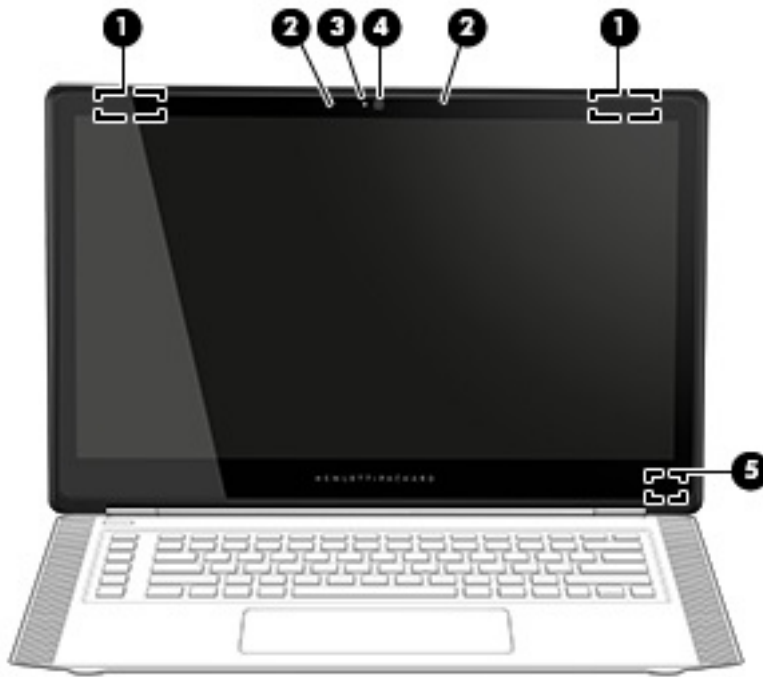
背面の各部



名称	説明
(1) 通気孔 (×2)	<p>コンピューター内部の温度が上がりすぎないように空気を通します</p> <p>注記: (ファンレスモデルを除く) コンピューターのファンは、内部コンポーネントを冷却して過熱を防ぐために自動的に作動します。通常の操作を行っているときに内部ファンが回転したり停止したりしますが、これは正常な動作です</p>
(2) AC アダプター ランプ	<ul style="list-style-type: none"> ● 点灯: 外部電源に接続された AC アダプターが接続されていて、バッテリーは充電済みです ● 消灯: コンピューターはバッテリー電源を使用しています
(3)  電源コネクタ	AC アダプターを接続します
(4)  USB 3.0 ポート (×4)	キーボード、マウス、外付けドライブ、プリンター、スキャナー、USB ハブなどの別売の USB デバイスを接続します

名称		説明
(5)	 HDMI 出力端子	<p>注記：お使いのコンピューターには、RJ-45（ネットワーク）コネクタは装備されていません。有線ネットワークに接続するには、コンピューターに付属または別売の USB Ethernet（イーサネット）アダプターを使用してください</p>
(6)	 Mini DisplayPort	<p>高性能なモニターやプロジェクターなどの別売のデジタルディスプレイを接続します</p>
(7)	 オーディオ出力（ヘッドフォン）/オーディオ入力（マイク）コネクタ	<p>別売または市販の別途電力が供給されているステレオスピーカー、ヘッドフォン、イヤフォン、ヘッドセット、テレビオーディオケーブルなどを接続します。ヘッドセットマイク（別売）を使用する場合もここに接続します。このコネクタは、マイクのみデバイスには対応していません</p>
		<p>警告！突然大きな音が出て耳を傷めることがないように、音量の調節を行ってからヘッドフォン、イヤフォン、またはヘッドセットを使用してください。安全に関する情報については詳しくは、『規定、安全、および環境に関するご注意』を参照してください。このガイドを表示するには、スタート画面で「support」と入力して[HP Support Assistant]アプリケーションを選択します</p>
		<p>注記：コネクタにデバイスを接続すると、コンピューター本体のスピーカーは無効になります</p>
		<p>注記：デバイスのケーブルのコネクタが、オーディオ出力（ヘッドフォン）およびオーディオ入力（マイク）の両方をサポートする 4 芯コネクタであることを確認してください</p>

ディスプレイの各部

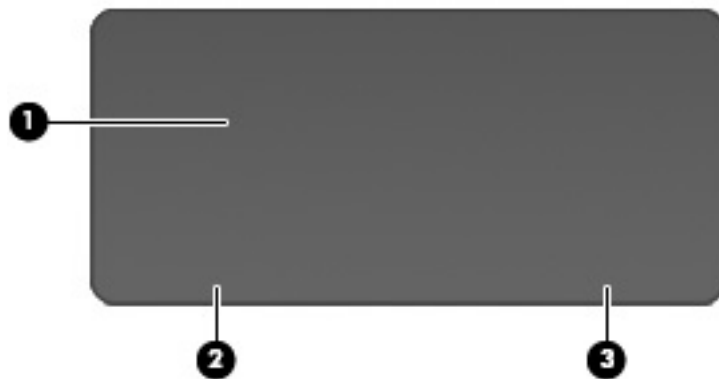


名称	説明
(1) 無線 LAN アンテナ*	無線ローカルエリアネットワーク（無線 LAN）で通信する無線信号を送受信します
(2) 内蔵マイク（×2）	サウンドを集音、録音します
(3) Web カメラ ランプ	Web カメラの使用中に点灯します
(4) Web カメラ	動画を録画したり、写真を撮影したりします。一部のモデルでは、動画のストリーミングによるビデオ会議やオンラインチャットができます Web カメラを使用するには、スタート画面で「カメラ」と入力して [カメラ] を選択します
(5) 内蔵ディスプレイスイッチ	コンピューターの電源が入っている状態でディスプレイを閉じると、ディスプレイの電源が切れてスリープが開始します 注記: 内蔵ディスプレイスイッチはコンピューターの外側からは見えません

* アンテナはコンピューターの外側からは見えません。送受信が最適に行われるようにするため、アンテナの周囲には障害物を置かないでください。お住まいの国または地域の無線に関する規定情報については、『規定、安全、および環境に関するご注意』を参照してください。このガイドを表示するには、スタート画面で「support」と入力して**[HP Support Assistant]**アプリケーションを選択します。


表面の各部


タッチパッド

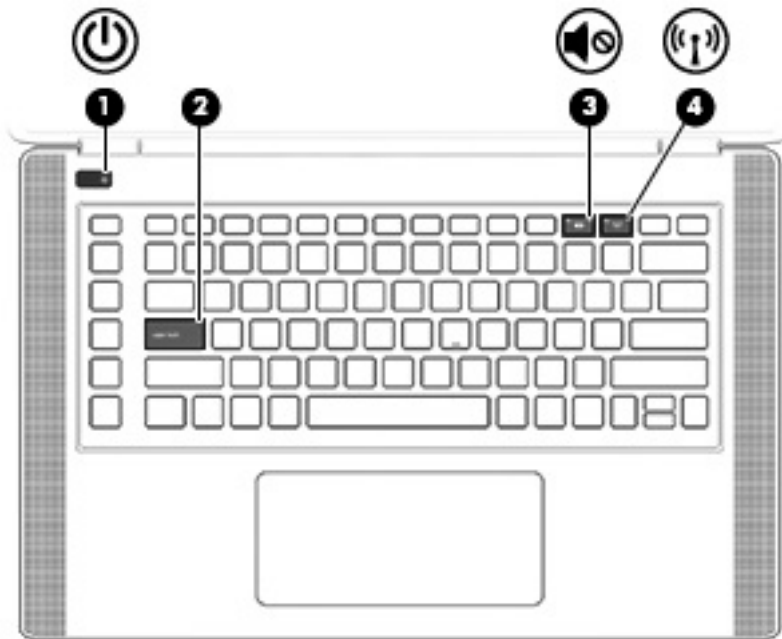





名称		説明
(1)	タッチパッドゾーン	指によるジェスチャを読み取り、画面上のポインターを移動したり項目をアクティブにしたりします ヒント: タッチパッドを無効にしたり、感度やタップの速度を変更したりできます。 17 ページのキーボードショートカット および 30 ページのタッチパッドおよびジェスチャの使用 を参照してください
(2)	左のタッチパッド ボタン	外付けマウスの左ボタンと同様に機能します
(3)	右のタッチパッド ボタン	外付けマウスの右ボタンと同様に機能します

ランプ

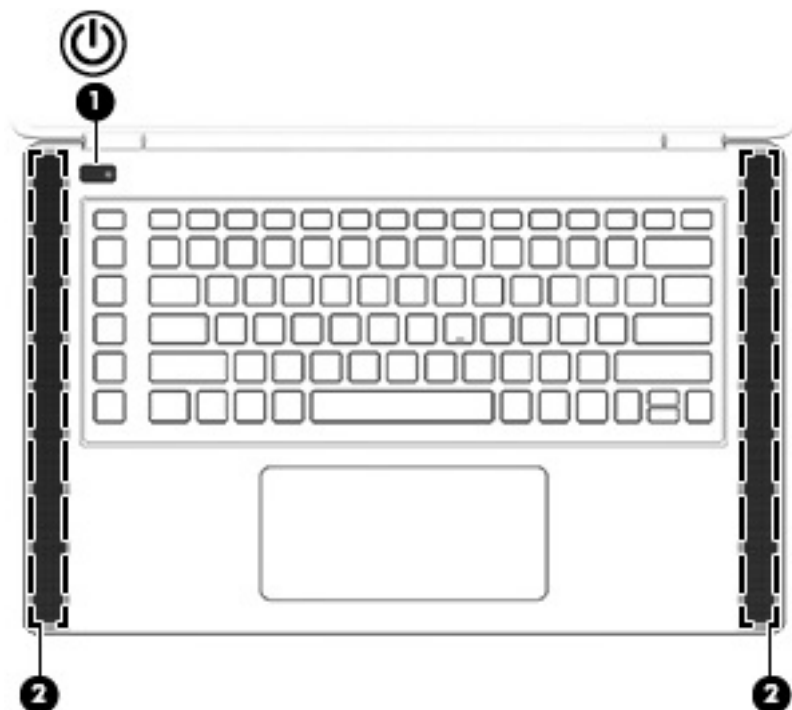
 **ヒント**：キーボードの照明をカスタマイズできます。[16 ページの照明ゾーン](#)を参照してください。


 **注記**：下の図は英語版のキー配列です。日本語版とは配列および個別のキーの形が若干異なります。




名称	説明
(1)  電源ランプ	<ul style="list-style-type: none">点灯：コンピューターの電源がオンになっています点滅：コンピューターがスリープ状態で、省電力状態になっています。コンピューターはディスプレイおよびその他の不要なコンポーネントの電源をオフにします消灯：コンピューターの電源がオフか、ハイバネーション状態になっています。ハイバネーションは、最小限の電力を使用する省電力状態です
(2) Caps Lock ランプ	点灯：Caps Lock がオンになっていて、アルファベットが大文字で入力されます
(3)  ミュート（消音）ランプ	<ul style="list-style-type: none">オレンジ色：コンピューターのサウンドがオフになっています消灯：コンピューターのサウンドがオンになっています
(4)  無線ランプ	<ul style="list-style-type: none">消灯：無線ローカルエリアネットワーク（無線 LAN）デバイスや Bluetooth® デバイスなどの内蔵無線デバイスの電源がオンになっていますオレンジ色：すべての無線デバイスがオフになっています


ボタンおよびスピーカー

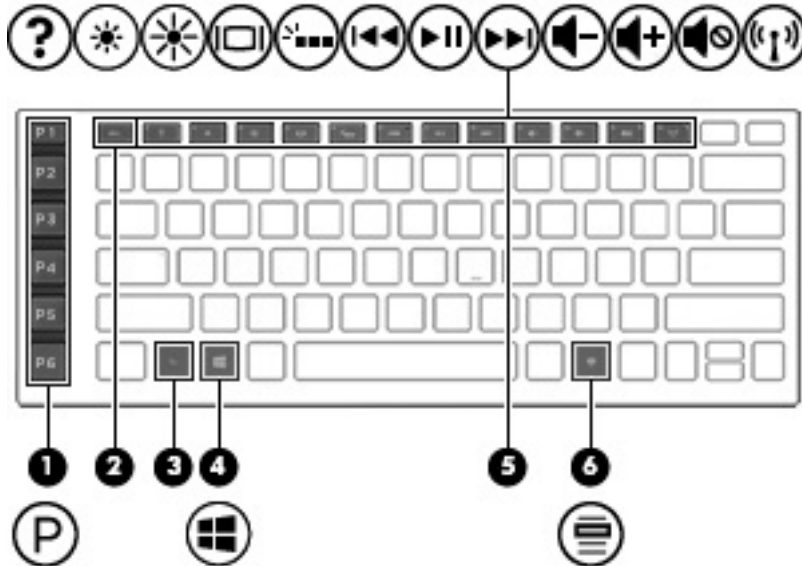




名称	説明
(1)  電源ボタン	<ul style="list-style-type: none">• コンピューターの電源が切れているときにボタンを押すと、電源が入ります• コンピューターの電源が入っているときにボタンを短く押すと、スリープが開始されます• コンピューターがスリープ状態のときにボタンを短く押すと、スリープが終了します• コンピューターがハイバネーション状態のときにボタンを短く押すと、ハイバネーションが終了します <p>注意：電源ボタンを押し続けて電源を切断すると、保存されていない情報は失われます</p> <p>コンピューターが応答せず、Windows のシャットダウン手順を実行できないときは、電源ボタンを 10 秒ほど押し続けたままにすると、コンピューターの電源が切れます</p> <p>電源設定について詳しくは、電源オプションを確認してください。スタート画面で「電源」と入力して[電源とスリープの設定]を選択し、アプリケーションのリストから[電源とスリープ]を選択します</p>
(2) スピーカー (*2)	サウンドを出力します

キー

 **ヒント**：以下のキーは、[HP OMEN Control]（HP OMEN コントロール）でカスタマイズできます。
[17 ページのキーボードの詳細設定](#)を参照してください。

 **注記**：下の図は英語版のキー配列です。日本語版とは配列および個別のキーの形が若干異なります。



名称	説明
(1)	プログラム可能なゲームキー 単独で、または fn 、 ctrl 、 alt 、または shift キーと一緒に使用して、最大 30 の異なるゲームキーの組み合わせを作成できます。詳しくは、 15 ページのゲームキー を参照してください
(2)	esc キー fn キーと組み合わせて押すことによって、システム情報を表示します
(3)	fn キー どれかの操作キーまたは esc キーと組み合わせて押すことによって、頻繁に使用するシステムの機能を実行します
(4)	 Windows キー 開いているアプリケーションまたは Windows デスクトップからスタート画面に戻ります 注記 ：Windows キーをもう一度押すと、前の画面に戻ります ヒント ：Windows キーは、[HP OMEN Control]で無効にできません。 18 ページのキーの割り当ての無効化 を参照してください
(5)	操作キー fn キーと組み合わせて押すことによって、頻繁に使用するシステムの機能を実行します 注記 ：一部のモデルでは、 fn + f5 操作キーを押して、キーボードのバックライト機能をオンまたはオフにします
(6)	 Windows アプリケーションキー 選択したオブジェクトのオプションを表示します ヒント ：Windows アプリケーションキーは、[HP OMEN Control]で無効にできません。 18 ページのキーの割り当ての無効化 を参照してください

ラベル

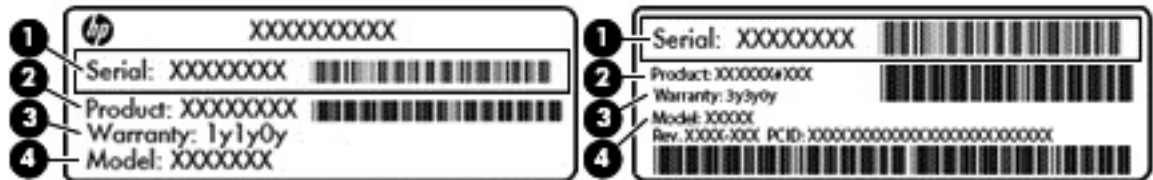
コンピューターに貼付されているラベルには、システムの問題を解決するために問い合わせたり、コンピューターを日本国外で使用したりするときに必要な基本情報が記載されています。

重要：このセクションで説明するラベルは、お使いのコンピューターのモデルによってコンピューターの裏面、バッテリーベイ内、または底面カバーの下のどこかに貼付されています。

ヒント：fn + esc キーを押してシステム情報を表示することもできます。

- サービスラベル：お使いのコンピューターを識別するための重要な情報が記載されています。HP のサポート窓口にお問い合わせになるときに、シリアル番号や、製品番号またはモデル番号を尋ねられることがあります。HP のサポート窓口にお問い合わせになる前に、これらの番号を確認しておいてください。

サービスラベルは、下に示す例のどちらかのような外観です。お使いのコンピューターのサービスラベルに近い図を参照してください。



名称

- | | |
|-----|-----------------|
| (1) | シリアル番号 |
| (2) | 製品番号 |
| (3) | 保証期間 |
| (4) | モデル番号（一部のモデルのみ） |


- Microsoft® Certificate of Authenticity ラベル（Windows 8 より前の一部のモデルのみ）：Windows のプロダクトキー（Product Key、Product ID）が記載されています。プロダクトキーは、オペレーティングシステムのアップデートやトラブルシューティングのときに必要になる場合があります。Windows 8 または Windows 8.1 がプリインストールされている HP 製品の筐体にはこのラベルは貼付されていません。代わりに、電子的な Digital Product Key（デジタルプロダクトキー）がインストールされています。

注記：Windows 8 または Windows 8.1 オペレーティングシステムの再インストールが必要になった場合、HP が承認している復元方法で操作を行うと、この Digital Product Key は Microsoft オペレーティングシステムによって自動的に認識され、有効になります。

- 規定ラベル：コンピューターの規定に関する情報が記載されています。
- 無線認定/認証ラベル：オプションの無線デバイスに関する情報と、認定各国または各地域の認定マークが記載されています。

3 ゲーム キーボード


お使いのコンピューターには、独自の照明効果を持ち、高度なカスタマイズが可能なキーボードが装備されています。ゲームのプロファイルを作成し、ショートカットおよび照明を設定して、臨場感あふれるゲームを楽しめます。

 **注記：** キーボードマクロはサポートされていません。

HP OMEN Control (HP OMEN コントロール)

[HP OMEN Control] (HP OMEN コントロール) は、ゲーム独自の必要に応じてお使いのコンピューターをカスタマイズできるユーティリティです。[HP OMEN Control]を使用して、以下のことができます。

- ユーザー プロファイルを作成する
- キーの割り当てをプログラムする
- キーボードの照明をカスタマイズする
- タッチパッドまたはタッチスクリーンを無効にする
- ファンの速度を最大にする
- 現在のキーの割り当てを有効または無効にする

 **注記：** キーボードマクロはサポートされていません。

Windows デスクトップから[HP OMEN Control]を開くには、以下の操作を行います。

▲ タスクバーの[HP OMEN Central Ops] (HP OMEN セントラル) アイコン  をクリックし、[HP

OMEN Control]アイコン  をクリックします。


または

[HP OMEN Control]アイコン  をクリックします。

現在の設定

[HP OMEN Control] (HP OMEN コントロール) の[現在の設定]には、キーボード、照明、および詳細設定の現在のアクティブな状態がすべて表示されます。[現在の設定]では、設定を確認および変更することができ、変更はすぐに適用されます。


現在の設定を将来使用できるように保存するには、以下の操作を行います。


1. Windows デスクトップで、[HP OMEN Control]アイコン  をクリックします。
2. [プロファイル]で[現在の設定]を選択し、必要に応じて変更を加えます。
3. [保存]アイコンをクリックし、新しいユーザー プロファイルの名前を入力します。


ユーザー プロファイル


ユーザー プロファイルとは、特定のゲームまたはプレーヤーについてカスタマイズおよび保存する設定の集合です。作成可能なプロファイルの数に制限はなく、fn キーおよびどれかの数字キーを使用して、一度に最大 10 のプロファイルを割り当てることができます。

ユーザー プロファイルを作成するには、以下の操作を行います。

1. Windows デスクトップで、[HP OMEN Control] (HP OMEN コントロール) アイコン  をクリックします。
2. [プロファイル]で、[+]アイコンをクリックしてユーザー プロファイルを作成します。
3. ユーザー プロファイルの名前を入力します。

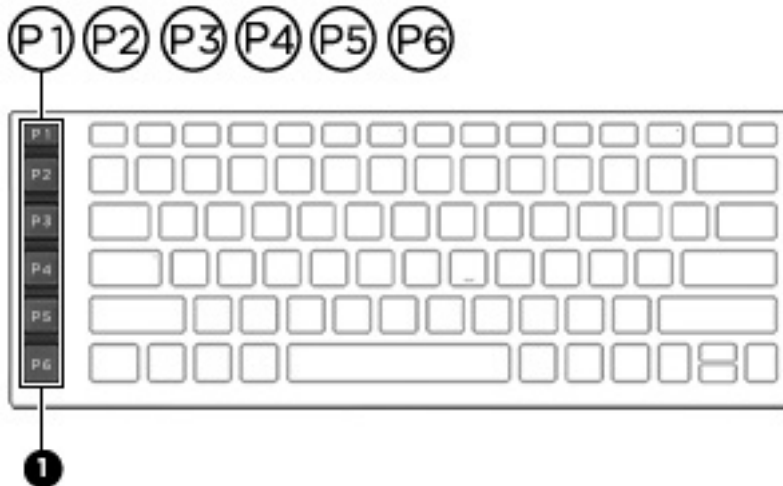
 **注記**：手順 2~3 を繰り返すと、ユーザー プロファイルを無制限に作成できます。

 **注記**：保存されているユーザー プロファイルを起動するには、fn キーとそのプロファイルを保存した時に指定した数字キーを押します。


 **ヒント**：既存のプロファイルを変更して保存したり、[初期設定のロード]をクリックしてユーザー プロファイルを初期設定に戻したりできます。

ゲームキー

キーボードには、それぞれ最大 5 つの異なる設定ができる 6 つのプログラム可能なゲームキー (1) があります。単独で、または **fn**、**ctrl**、**alt**、または **shift** キーと一緒に使用して、合計 30 の異なるゲームキーの組み合わせを作成できます。




ゲームキーをプログラムするには、以下の操作を行います。

1. Windows デスクトップで、**[HP OMEN Control]** (HP OMEN コントロール) アイコン  をクリックします。
2. **[キーの割り当て]** タブを選択し、プログラムするゲームキーの横にあるボックスをクリックします。
3. 目的のキーの割り当てを入力し、その割り当てをユーザー プロファイルに割り当てます。

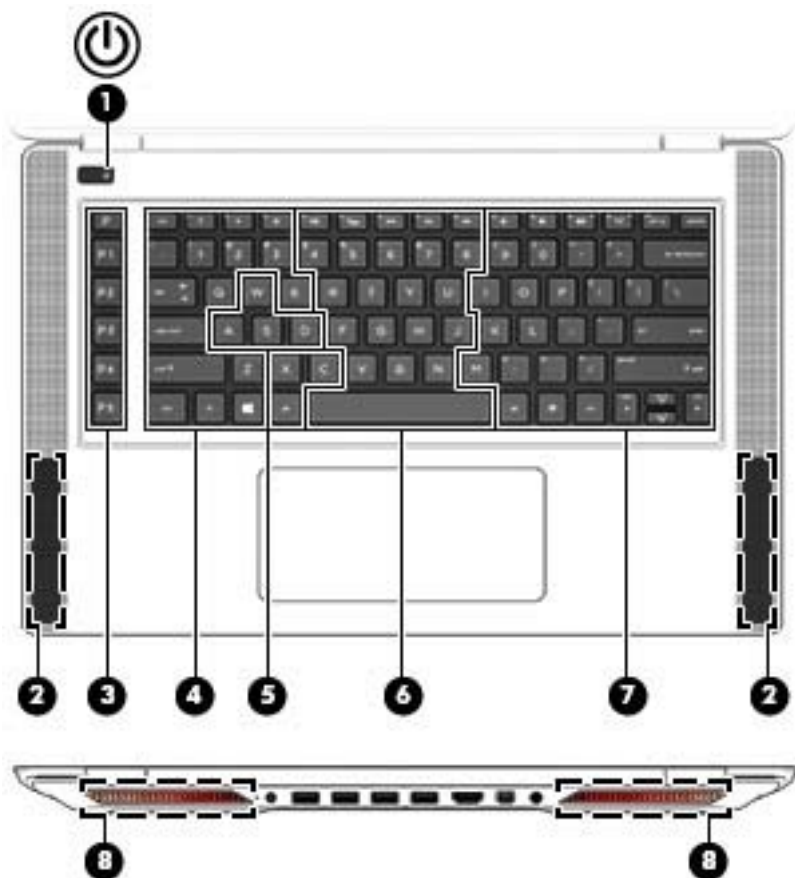
 **注記:** 手順 2~3 を繰り返すと、合計 30 の異なる組み合わせが可能です。

照明ゾーン

キーボードには、プログラム可能なキーボード照明ゾーンが用意されており、明るさが十分でない状況でゲームをするときも正しいキーを押すことができます。[HP OMEN Control] (HP OMEN コントロール) では、ユーザー プロファイルごとに各ゾーンの色をカスタマイズできます。

 **注記**：コンピューターを最初にセットアップするときは、すべての照明ゾーンは赤色です。

 **注記**：下の図は英語版のキー配列です。日本語版とは配列および個別のキーの形が若干異なります。



名称

(1) 電源ボタン

注記：電源ボタンの照明は、一部のモデルでのみ使用可能です

(2) スピーカー

(3) プログラム可能なゲーム キー

(4) 左側のゾーン

(5) WASD キー


(6) 中央のゾーン


(7) 右側のゾーン


(8) ファン

注記：ファンの色は常に赤色です

変更したい現在の設定またはユーザー プロファイルの照明ゾーンをカスタマイズするには、以下の操作を行います。

1. Windows デスクトップで、**[HP OMEN Control]**アイコン  をクリックします。
2. **[照明]**タブを選択します。
3. キーボードの画像で、カスタマイズする照明ゾーンをクリックします。
または
ドロップダウン ボックスで、カスタマイズする照明ゾーンを選択します。
4. 変更する色を選択し、その色をユーザー プロファイルに割り当てます。

 **注記**：ユーザー プロファイルごとに、変更する各照明ゾーンで、手順 2~4 を繰り返します。


 **ヒント**：1つの色を選択して、一度にすべての照明ゾーンにその色を適用できます。


キーボードの詳細設定

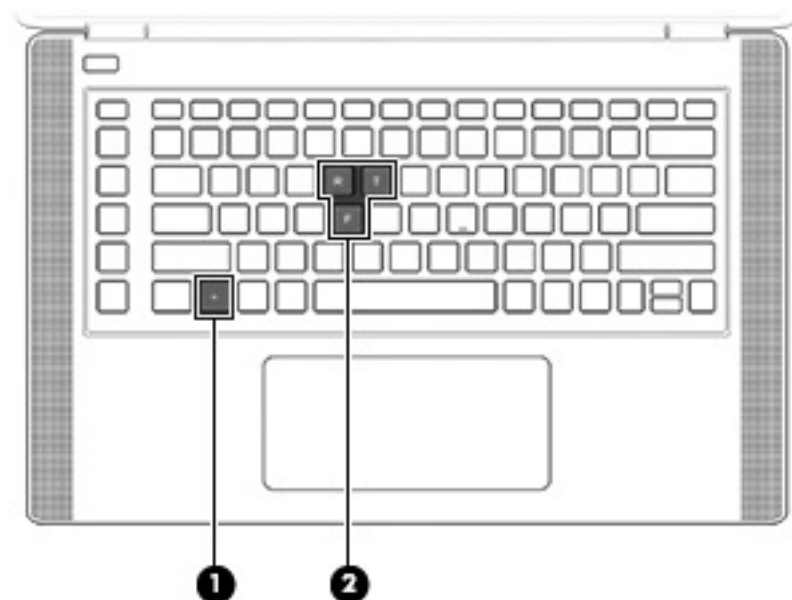
[HP OMEN Control] (HP OMEN コントロール) の詳細設定では、キーボード機能を詳細に制御できます。キーボードのキー、タッチパッド、およびタッチ スクリーンを無効にできます。

キーボードショートカット

ゲーム体験をカスタマイズする場合に有効にできる 3 つのキーボードショートカットがあります。キーボードショートカットは、**fn** キー (1) および **f**、**r**、または **t** キー (2) の組み合わせです。


 **注記**：コンピューターを再起動すると、タッチ スクリーン機能がオンに戻り、タッチパッドが再度有効になります (マウスが取り付けられて、そのオプションが選択されている場合を除く)。

 **注記**：下の図は英語版のキー配列です。日本語版とは配列および個別のキーの形が若干異なります。



キーの組み合わせ	説明
fn + f	コンピューターのファンの速度を最大にします
fn + r	タッチパッドのオフ/オンを切り替えます
fn + t	タッチスクリーン機能のオフ/オンを切り替えます

ショートカットキーを有効または無効にするには、以下の操作を行います。

1. Windows デスクトップで、**[HP OMEN Control]** (HP OMEN コントロール) アイコン  をクリックします。
2. **[詳細設定]** タブをクリックします。
3. **[スクリーンおよびトラックパッド]** および **[システム設定]** で、無効または有効にする機能を選択します。一部の機能は常に有効になっています。


ショートカットキーを使用するには、以下の操作を行います。

- ▲ fn キーを短く押し、次にショートカットキーの組み合わせの 2 番目のキーを短く押します。

キーの割り当ての無効化


Windows キー、Caps Lock キー、Windows アプリケーションキー、またはどれかの操作キーを無効にできます。

キーを無効にするには、以下の操作を行います。

1. Windows デスクトップで、**[HP OMEN Control]** (HP OMEN コントロール) アイコン  をクリックします。
2. **[詳細設定]** タブを選択します。
3. **[キーを無効にする]** および **[ファンクションキーの初期設定]** で、無効にするキーを選択します。

4 ネットワークへの接続

お使いのコンピューターは、どこへでも持ち運べます。しかし、自宅にいるときでも、コンピューターを有線または無線ネットワークに接続して使用すれば、世界中を検索して何百万もの Web サイトの情報にアクセスできます。この章では、ネットワークで世界と接続する方法について説明します。

 **重要：**お使いのコンピューターには、RJ-45（ネットワーク）コネクタは装備されていません。有線ネットワークに接続するには、コンピューターに付属または別売の USB Ethernet（イーサネット）アダプターを使用してください。

無線ネットワークへの接続

無線ネットワークでは、有線のケーブルの代わりに電波を介してデータを転送します。お買い上げいただいたコンピューターには、以下の無線デバイスが1つまたは複数内蔵されている場合があります。

- 無線ローカルエリアネットワーク（無線 LAN）デバイス：会社の事務所、自宅、および公共の場所（空港、レストラン、喫茶店、ホテル、大学など）で、コンピューターを無線ローカルエリアネットワーク（一般に、無線 LAN ネットワーク、無線 LAN、WLAN と呼ばれます）に接続します。無線 LAN では、コンピューターのモバイル無線デバイスは無線ルーターまたは無線アクセスポイントと通信します。
- Bluetooth デバイス（一部のモデルのみ）：他の Bluetooth 対応デバイス（コンピューター、電話機、プリンター、ヘッドセット、スピーカー、カメラなど）に接続するためのパーソナルエリアネットワーク（PAN）を確立します。PAN では、各デバイスが他のデバイスと直接通信するため、デバイス同士が比較的近距离になければなりません（通常は約 10 m 以内）。

無線ネットワーク、インターネット、およびネットワークについて詳しくは、[ヘルプとサポート]に記載されている情報および Web サイトへのリンクを参照してください。スタート画面で「ヘルプ」と入力して[ヘルプとサポート]を選択します

無線コントロールの使用

以下の1つまたは複数の機能を使用して、コンピューター本体の無線デバイスを制御できます。

- 無線ボタン、無線スイッチ、または無線キー（この章ではこれらすべてを無線ボタンと呼びます）（一部のモデルのみ）
- オペレーティングシステムの制御機能

無線ボタンの使用

コンピューターには無線ボタン、1つまたは複数の無線デバイス、1つの無線ランプがあります。出荷時の設定で、コンピューターのすべての無線デバイスが有効になっている場合、無線ランプが搭載されているモデルでは、最初にコンピューターの電源を入れたときに無線ランプが消灯します。

無線ランプは、無線デバイスの全体的な電源の状態を表すものであり、個々のデバイスの状態を表すものではありません。無線ランプが点灯していない場合は、少なくとも1つの無線デバイスがオンになっていることを示しています。無線ランプがオレンジ色に点灯している場合は、すべての無線デバイスがオフになっていることを示しています。

出荷時の設定ではすべての無線デバイスが有効になっています。このため、複数の無線デバイスのオンとオフの切り替えを、無線ボタンで同時に行うことができます。無線デバイスのオンとオフを個別に調整するには、[HP Connection Manager] (一部のモデルのみ) を使用します。

オペレーティングシステムの制御機能の使用

オペレーティングシステムの制御機能である[ネットワークと共有センター]では、接続またはネットワークのセットアップ、ネットワークへの接続、およびネットワークの問題の診断と修復が行えます。


[ネットワークと共有センター]にアクセスするには、以下の操作を行います。

1. スタート画面で「コントロール」と入力して[コントロールパネル]を選択します。
2. [ネットワークとインターネット]→[ネットワークと共有センター]の順に選択します。

詳しくは、スタート画面で「ヘルプ」と入力して[ヘルプとサポート]を選択します。

データおよびドライブの共有とソフトウェアへのアクセス

お使いのコンピューターがネットワークの一部である場合、使用できる情報は、コンピューターに保存されている情報のみに制限されません。ネットワークコンピューターは、ソフトウェアおよびデータを相互に交換できます。

 **注記:** DVD 動画やゲームなどのコピーが防止されているディスクの場合は、共有できません。

同じネットワーク上でフォルダーまたはコンテンツの共有を行うには、以下の操作を行います。


1. Windows デスクトップで、[エクスプローラー]を開きます。
2. [PC]から、共有するコンテンツが含まれているフォルダーをクリックします。ウィンドウの上部のナビゲーションバーから[共有]をクリックして、[特定のユーザー]をクリックします。
3. [ファイル共有]ボックスに名前を入力して、[追加]をクリックします。
4. [共有]をクリックし、画面の説明に沿って操作します。

同じネットワーク上でドライブを共有するには、以下の操作を行います。

1. Windows デスクトップで、タスクバーの右端の通知領域にあるネットワークステータスアイコンを右クリックします。
2. [ネットワークと共有センターを開く]を選択します。
3. [アクティブなネットワークの表示]で、アクティブなネットワークを選択します。
4. [共有の詳細設定の変更]を選択して、プライバシー、ネットワーク探索、ファイルとプリンターの共有、その他のネットワークオプションの共有オプションを設定します。

無線 LAN の使用

無線 LAN デバイスを使用すると、無線ルーターまたは無線アクセスポイントによってリンクされた、複数のコンピューターおよび周辺機器で構成されている無線ローカルエリアネットワーク (無線 LAN) にアクセスできます。


 **注記:** 無線ルーターと無線アクセスポイントという用語は、同じ意味で使用されることがよくあります。

- 企業または公共の無線 LAN など、大規模な無線 LAN では通常、大量のコンピューターおよび周辺機器に対応したり、重要なネットワーク機能を分離したりできる無線アクセスポイントを使用します。
- SOHO 環境で使われる無線 LAN では通常、無線ルーターを使用して、複数台の無線接続または有線接続のコンピューターでインターネット接続、プリンター、およびファイルを共有できます。追加のハードウェアやソフトウェアは必要ありません。

お使いのコンピューターに搭載されている無線 LAN デバイスを使用するには、無線 LAN インフラストラクチャ（サービスプロバイダーか、公共または企業ネットワークを介して提供される）に接続する必要があります。

インターネットサービスプロバイダー（ISP）の使用


自宅でインターネットアクセスをセットアップするには、インターネットサービスプロバイダー（ISP）のアカウントを設定する必要があります。インターネットサービスの申し込みおよびモデムの購入については、利用する ISP に問い合わせてください。ほとんどの ISP が、モデムのセットアップ、無線コンピューターをモデムに接続するためのネットワークケーブルの取り付け、インターネットサービスのテストなどの作業へのサポートを提供しています。

 **注記：** インターネットにアクセスするためのユーザー ID およびパスワードは、利用する ISP から提供されます。この情報は、記録して安全な場所に保管しておいてください。

無線 LAN のセットアップ

無線 LAN をセットアップし、インターネットに接続するには、以下のような準備が必要です。

- ブロードバンド モデム (DSL または ケーブル) (1) およびインターネットサービスプロバイダー (ISP) が提供する高速インターネットサービス
- 無線ルーター (2) (別売)
- 無線コンピューター (3)

 **注記：** 一部のモデムには、無線ルーターが内蔵されています。モデムの種類については、ISP に問い合わせ確認してください。

以下の図は、インターネットに接続している無線ネットワークの設置例を示しています。




お使いのネットワークを拡張する場合、新しい無線または有線のコンピューターをネットワークに追加してインターネットに接続できます。

無線 LAN のセットアップについて詳しくは、ルーターの製造元または ISP から提供されている情報を参照してください。

無線ルーターの設定

無線ルーターの設定について詳しくは、ルーターの製造元またはインターネットサービスプロバイダー（ISP）から提供されている情報を参照してください。

 **注記：**最初に、ルーターに付属しているネットワークケーブルを使用して、新しい無線コンピューターをルーターに接続することをおすすめします。コンピューターが正常にインターネットに接続できることを確認したら、ケーブルを外し、無線ネットワークを介してインターネットにアクセスします。

無線 LAN の保護

無線 LAN をセットアップする場合や、既存の無線 LAN にアクセスする場合は、常にセキュリティ機能を有効にして、不正アクセスからネットワークを保護してください。無線 LAN スポットと呼ばれるインターネットカフェや空港などで利用できる公衆無線 LAN では、セキュリティ対策が取られていないことがあります。無線 LAN スポットを利用するときにコンピューターのセキュリティに不安がある場合は、ネットワークに接続しての操作を、機密性の低い電子メールや基本的なネットサーフィン程度にとどめておいてください。

無線信号はネットワークの外に出てしまうため、保護されていない信号を他の無線 LAN デバイスに拾われる可能性があります。事前に以下のような対策を取ることで無線 LAN を保護します。


- **ファイアウォールを使用する**
ファイアウォールは、ネットワークに送信されてくる情報および要求をチェックし、疑わしい項目を破棄します。ファイアウォールの種類は、ソフトウェアとハードウェアに分けられます。ネットワークによっては、両方の種類を組み合わせで使用します。
- **無線を暗号化する**
無線の暗号化では、ネットワークで送受信されるデータの暗号化と復号化を行ってセキュリティを高めます。詳しくは、スタート画面で「ヘルプ」と入力して[ヘルプとサポート]を選択します。


無線 LAN への接続

無線 LAN に接続するには、以下の操作を行います。

1. 無線 LAN デバイスがオンになっていることを確認します。オンになっている場合は、無線ランプが消灯しています。無線ランプがオレンジ色に点灯している場合は、無線ボタンを押します。
2. スタート画面で、画面の右上隅または右下隅にポインターを置き、チャームを表示します。
3. **[設定]**を選択し、ネットワークステータスアイコンをクリックします。
4. 一覧から無線 LAN を選択します。
5. **[接続]**をクリックします。


無線 LAN がセキュリティ設定済みの無線 LAN である場合は、セキュリティコードの入力を求めるメッセージが表示されます。コードを入力し、**[次へ]**をクリックして接続を完了します。

 **注記：**無線 LAN が一覧に表示されない場合は、無線ルーターまたはアクセスポイントの範囲外にいる可能性があります。

 **注記:** 接続したい無線 LAN が表示されない場合は、Windows デスクトップでネットワーク ステータス アイコンを右クリックし、[ネットワークと共有センターを開く]を選択します。[新しい接続またはネットワークのセットアップ]をクリックします。[接続オプションの一覧]が表示されて、手動で検索してネットワークに接続したり、新しいネットワーク接続を作成するなどのオプションを選択できます。

6. 画面の説明に沿って操作し、接続を完了します。

接続完了後、タスクバー右端の通知領域にあるネットワーク アイコンの上にマウス ポインターを置くと、接続の名前およびステータスを確認できます。

 **注記:** 動作範囲（無線信号が届く範囲）は、無線 LAN の実装、ルーターの製造元、および壁や床などの建造物やその他の電子機器からの干渉に応じて異なります。

Bluetooth 無線デバイスの使用（一部のモデルのみ）

Bluetooth デバイスによって近距離の無線通信が可能になり、以下のような電子機器の通信手段を従来の物理的なケーブル接続から無線通信に変更できるようになりました。

- コンピューター（デスクトップ、ノートブック、タブレット、PDA）
- 電話機（携帯、コードレス、スマートフォン）
- イメージングデバイス（プリンター、カメラ）
- オーディオデバイス（ヘッドセット、スピーカー）
- マウス

Bluetooth デバイスは、Bluetooth デバイスの PAN（Personal Area Network）を設定できるピアツーピア機能を提供します。Bluetooth デバイスの設定と使用方法については、Bluetooth ソフトウェアのヘルプを参照してください。

5 エンターテインメント機能を楽しむ





HP 製コンピューターをエンターテインメントのハブとして使用して、Web カメラを使ったソーシャルネットワーキングを行ったり、音楽の再生や管理をしたり、映画のダウンロードや視聴を行ったりできます。または、コンピューターをさらにパワフルなエンターテインメントセンターにするには、スピーカー、ヘッドフォン、モニター、プロジェクター、テレビ、さらに一部のモデルでは HD 対応デバイスなどの外付けデバイスを接続します。

マルチメディア機能

コンピューターのエンターテインメント機能のいくつかを以下に示します。



名称		説明
(1)	内蔵マイク (×2)	サウンドを集音、録音します
(2)	Web カメラランプ	Web カメラの使用中に点灯します

名称		説明
(3)	Web カメラ	<p>動画を録画したり、写真を撮影したりします。一部のモデルでは、動画のストリーミングによるビデオ会議やオンラインチャットができます</p> <p>スタート画面で「カメラ」と入力し、アプリケーションの一覧から[カメラ]を選択します</p>
(4)	スピーカー (×2)	サウンドを出力します
(5)	メディアカードスロット	<p>情報の保存、管理、共有、およびアクセスを可能にする別売のメディアカードを読み取ります</p> <p>カードを挿入するには、以下の操作を行います</p> <ul style="list-style-type: none"> ▲ ラベルを上にし、コネクタをスロット側に向けてカードを持ち、カードをスロットに挿入して、カードがしっかり収まるまで押し込みます <p>カードを取り出すには、以下の操作を行います</p> <ul style="list-style-type: none"> ▲ カードをいったん押し込んでから取り出します
(6)	 USB 3.0 ポート (×4)	<p>キーボード、マウス、外付けドライブ、プリンター、スキャナー、USB ハブなどの別売の USB デバイスを接続します</p>
(7)	 HDMI 出力端子	<p>HD 対応テレビなどの別売のビデオ デバイスやオーディオ デバイス、対応するデジタル コンポーネントやオーディオ コンポーネント、または高速 HDMI デバイスを接続します</p>
(8)	 Mini DisplayPort	<p>高性能なモニターやプロジェクターなどの別売のデジタル ディスプレイを接続します</p> <p>注記: Mini DisplayPort スプリッター (別売) を使うと、最大 2 つの別売のディスプレイを接続できます</p>
(9)	 オーディオ出力 (ヘッドフォン) / オーディオ入力 (マイク) コネクタ	<p>別売または市販の電源付きステレオスピーカー、ヘッドフォン、イヤフォン、ヘッドセット、またはテレビオーディオに接続したときに、サウンドを出力します。別売または市販のヘッドセットマイクもここに接続します。このコネクタは、別売または市販のマイクのためのデバイスには対応していません</p> <p>警告! 突然大きな音が出て耳を傷めることがないように、音量の調節を行ってからヘッドフォン、イヤフォン、またはヘッドセットを使用してください。安全に関する情報については詳しくは、『規定、安全、および環境に関するご注意』を参照してください。このガイドを表示するには、スタート画面で「support」と入力して[HP Support Assistant]アプリケーションを選択します</p> <p>注記: コネクタにデバイスを接続すると、コンピューター本体のスピーカーは無効になります</p> <p>注記: デバイスケーブルが、オーディオ出力 (ヘッドフォン) およびオーディオ入力 (マイク) の両方をサポートする 4 芯コネクタを備えていることを確認します</p>

Web カメラの使用

お使いのコンピューターには、動画を録画したり、写真を撮影したりする内蔵 Web カメラがあります。一部のモデルでは、動画のストリーミングによるビデオ会議やオンラインチャットができる場合があります。

▲ Web カメラを起動するには、スタート画面で「カメラ」と入力して[カメラ]を選択します。

Web カメラの使用方法について詳しくは、[ヘルプとサポート]を参照してください。スタート画面で「ヘルプ」と入力して[ヘルプとサポート]を選択します。

オーディオの使用

お使いのコンピューター、または外付けオプティカルドライブを使用する一部のモデルでは、音楽 CD の再生、音楽のダウンロードや再生、Web 上のオーディオコンテンツ（ラジオなど）のストリーミング、オーディオの録音、オーディオとビデオの組み合わせによるマルチメディアの作成などが可能です。オーディオを聴く楽しみを広げるには、スピーカーやヘッドフォンなどの外付けオーディオデバイスを接続します。

スピーカーの接続

有線のスピーカーをコンピューターに接続する場合は、コンピューターまたはドッキングステーションの USB ポートまたはオーディオ出力（ヘッドフォン）コネクタに接続します。

無線スピーカーをコンピューターに接続するには、デバイスの製造元の説明書に沿って操作してください。HD 対応スピーカーをコンピューターに接続するには、[28 ページの HDMI オーディオの設定](#)を参照します。スピーカーを接続する前に、音量設定を下げます。

ヘッドフォンおよびマイクの接続

有線のヘッドフォンまたはヘッドセットは、コンピューターのオーディオ出力（ヘッドフォン）/オーディオ入力（マイク）コネクタに接続できます。内蔵マイク付きのヘッドセットが多数市販されています。

無線のヘッドフォンまたはヘッドセットをコンピューターに接続するには、デバイスの製造元の説明書に沿って操作してください。

⚠ 警告！ 突然大きな音が出て耳を傷めることがないように、音量設定を下げてからヘッドフォン、イヤフォン、またはヘッドセットを使用してください。安全に関する情報について詳しくは、『規定、安全、および環境に関するご注意』を参照してください。このガイドを表示するには、スタート画面で「support」と入力して[HP Support Assistant]アプリケーションを選択します。


オーディオ機能の確認

お使いのコンピューターのオーディオ機能を確認するには、以下の操作を行います。

1. スタート画面で「コントロール」と入力して[コントロールパネル]を選択します。
2. [ハードウェアとサウンド]→[サウンド]の順に選択します。
3. [サウンド]ウィンドウが開いたら、[サウンド]タブを選択します。[プログラム イベント]でビープやアラームなどの任意のサウンドイベントを選択してから、[テスト]を選択します。

スピーカーまたは接続したヘッドフォンから音が鳴ります。

お使いのコンピューターの録音機能を確認するには、以下の操作を行います。


 **注記**：ここではデスクトッププログラムの[サウンドレコーダー]での操作について説明します。アプリの[サウンドレコーダー]をお使いの場合は、そのアプリの説明を参照してください。

1. スタート画面で「サウンド」と入力して[サウンドレコーダー]を選択します。
2. [録音の開始]を選択し、マイクに向かって話します。
3. [録音の停止]を選択してデスクトップなど任意の場所にファイルを保存します。
4. マルチメディアプログラムを開き、録音内容を再生します。


動画の視聴

お使いのコンピューターはパワフルなビデオ デバイスであり、お気に入りの Web サイトの動画のストリーミングを視聴したり、動画や映画をダウンロードしてネットワークに接続していないときにコンピューター上で視聴したりできます。

コンピューターのビデオ コネクタのどれかに外付けモニター、プロジェクター、またはテレビを接続することで、視聴の楽しみが広がります。

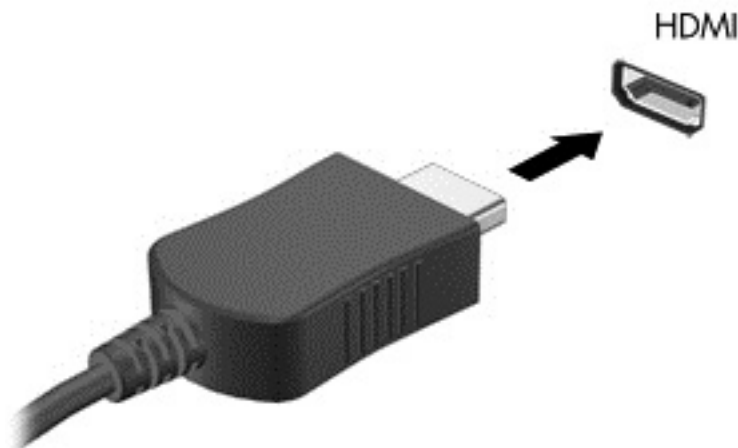
 **重要**：外付けデバイスが、正しいケーブルを使用してコンピューター上の正しいコネクタに接続されていることを確認してください。不明点や疑問点がある場合は、デバイスの製造販売元の説明を確認してください。


HDMI ケーブルを使用したビデオ デバイスの接続

 **注記**：HDMI デバイスをコンピューターに接続するには、別売の HDMI ケーブルが必要です。

HD 対応のテレビまたはモニターでコンピューターの表示画面を見るには、以下の手順に従って HD 対応のデバイスを接続します。

1. HDMI ケーブルの一方の端をコンピューターの HDMI 出力端子に接続します。




 **注記**：HDMI 端子の形状は、モデルによって異なります。

2. ケーブルのもう一方の端を HD 対応のテレビまたはモニターに接続します。
3. **fn + f4** キーを押すと、コンピューターの表示画面が以下の 4 つの表示状態の間で切り替わりません。

- **PC画面のみ**：コンピューター本体の画面にのみ表示します。
- **複製**：コンピューター本体および外付けデバイスの両方の画面に同時に表示します。
- **拡張**：コンピューター本体および外付けデバイスの両方にわたって画像を拡張します。
- **セカンドスクリーンのみ**：外付けデバイスの画面にのみ表示します。

fn + f4 キーを押すたびに、表示状態が切り替わります。

 **注記**：最適な状態で使用するには、外付けデバイスの解像度を以下のように調整してください（特に**[拡張]**オプションを選択した場合）。スタート画面で「コントロール」と入力して**[コントロールパネル]**を選択します。**[デスクトップのカスタマイズ]**を選択します。**[ディスプレイ]**で**[解像度の調整]**を選択します。

HDMI オーディオの設定

HDMI は、HD 対応のビデオおよびオーディオをサポートするビデオインターフェイスです。HDMI 対応のテレビをコンピューターに接続した後、以下の操作を行って HDMI オーディオをオンにできます。

1. タスクバーの右端の通知領域にある**[スピーカー]**アイコンを右クリックし、**[再生デバイス]**をクリックします。
2. **[再生]**タブで、デジタル出力デバイスの名前を選択します。
3. **[既定値に設定]**→**[OK]**の順にクリックします。

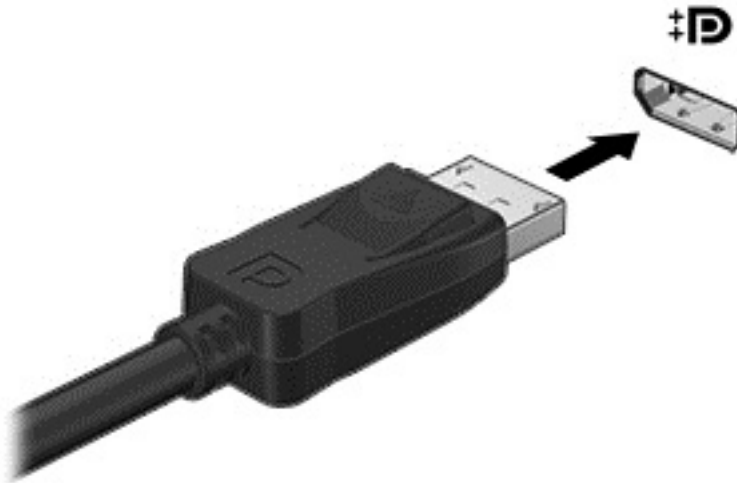
オーディオのストリーミングをコンピューターのスピーカーに戻すには、以下の操作を行います。


1. タスクバーの右端の通知領域にある**[スピーカー]**アイコンを右クリックし、**[再生デバイス]**をクリックします。
2. **[再生]**タブで、**[スピーカー/ヘッドフォン]**をクリックします。
3. **[既定値に設定]**→**[OK]**の順にクリックします。

DisplayPort ケーブルを使用したデジタルディスプレイの接続

DisplayPort は、高性能なモニターやプロジェクターなどの別売のデジタルディスプレイを接続します。DisplayPort は VGA 外付けモニター コネクタを上回るパフォーマンスを提供し、デジタル接続の質を向上させます。


1. DisplayPort ケーブルの一方の端をコンピューターの DisplayPort に接続します。



 **注記：** DisplayPort 端子の形状は、モデルによって異なります。

2. ケーブルのもう一方の端をデジタルディスプレイに接続します。
3. **fn + f4** キーを押すと、コンピューターの表示画面が以下の 4 つの表示状態の間で切り替わります。
 - **PC 画面のみ：** コンピューター本体の画面にのみ表示します。
 - **複製：** コンピューター本体および外付けデバイスの両方の画面に同時に表示します。
 - **拡張：** コンピューター本体および外付けデバイスの両方にわたって画像を拡張します。
 - **セカンドスクリーンのみ：** 外付けデバイスの画面にのみ表示します。

fn + f4 キーを押すたびに、表示状態が切り替わります。

 **注記：** 最適な状態で使用するには、外付けデバイスの解像度を以下のように調整してください（特に**拡張**オプションを選択した場合）。スタート画面で「コントロール」と入力して**[コントロールパネル]**を選択します。**[デスクトップのカスタマイズ]**を選択します。**[ディスプレイ]**で**[解像度の調整]**を選択します。

Miracast 対応無線ディスプレイの検出および接続（一部のモデルのみ）

使用中のアプリケーションを終了することなく Miracast 対応無線ディスプレイを検出および接続するには、以下の操作を行います。

以下の操作を行って、Miracast を利用できるようにします。


- ▲ スタート画面の右上隅または右下隅にポインターを置いてチャームを表示してから、**[デバイス]** → **[プロジェクト]**の順にクリックし、画面の説明に沿って操作します。

6 画面の操作

以下の方法でコンピューター画面を操作できます。

- タッチ ジェスチャ
- キーボードおよびマウス

タッチ ジェスチャはコンピューターのタッチパッドまたはタッチ スクリーンで使用できます。


 **注記：**外付け USB マウス（別売）は、コンピューターの USB ポートのどれかに接続できます。


お使いのコンピューターのキーボードには、通常のタスクを実行するための特殊な操作キーが含まれています。

タッチパッドおよびジェスチャの使用

タッチパッドを使用すると、簡単な指の動きでコンピューターの画面やポインターを操作できます。設定、ボタンの構成、クリック速度、およびポインター オプションを変更することで、タッチ ジェスチャをカスタマイズできます。また、タッチパッド操作のデモンストレーションを確認することもできます。

スタート画面で「コントロール」と入力して、[コントロールパネル]→[ハードウェアとサウンド]の順に選択します。[デバイスとプリンター]で[マウス]を選択します。

 **ヒント：**タッチパッドの左右のボタンは、外付けマウスの対応するボタンと同様に機能します。

 **注記：**アプリケーションによっては、一部のタッチパッド ジェスチャに対応していない場合があります。

タップ

画面上で選択するには、タッチパッドでタップ機能を使用します。

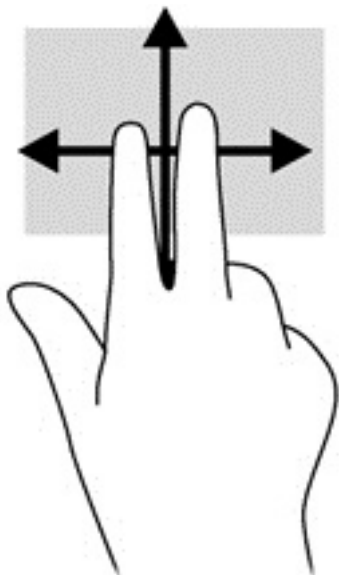
- 画面上の項目をポイントしてから、タッチパッドゾーンを1本の指で軽く叩いて選択します。項目を2回続けて軽く叩いて（「ダブルタップ」と言います）開きます。



スクロール

スクロールは、ページや画像上で上下左右に移動するときに便利です。

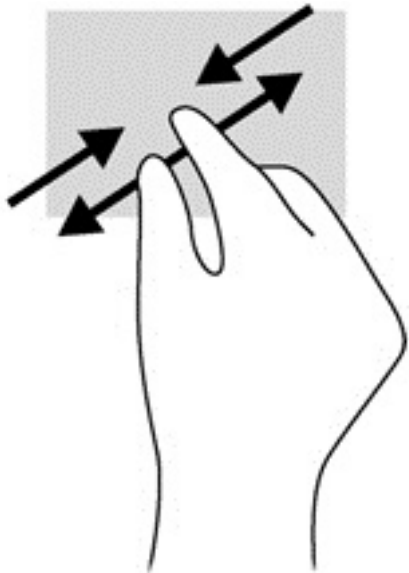
- 2本の指を少し離してタッチパッドゾーン上に置き、上下左右に動かします。



2本指ピンチズーム


2本指ピンチズームを使用すると、画像やテキストをズームイン（拡大）またはズームアウト（縮小）できます。

- タッチパッドゾーンで2本の指を互いに離れた状態にして置き、その2本の指の間隔を狭めるとズームアウト（縮小）できます。
- タッチパッドゾーンで2本の指を近づけた状態にして、その2本の指の間隔を広げるとズームイン（拡大）できます。

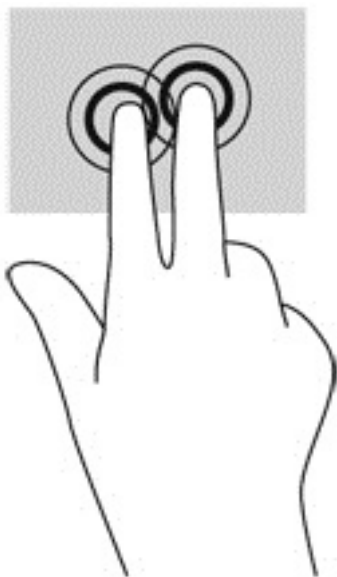


2本指クリック

2本指クリックを使用すると、画面上の項目のメニューを選択できます。


 **注記:** 2本指クリックを使用すると、マウスを右クリックしたときと同じ操作が実行されます。

- 2本の指をタッチパッドゾーンに置いて押し続けると、選択したオブジェクトのオプションメニューが表示されます。



タッチスクリーンジェスチャの使用


タッチスクリーンを搭載したコンピューターでは指で画面上の項目を直接操作できます。

 **ヒント:** タッチスクリーンを搭載したコンピューターでは、画面上でもタッチパッド上でも指で操作するジェスチャを実行できます。キーボードとマウスを使用して同じ操作をすることも可能です。

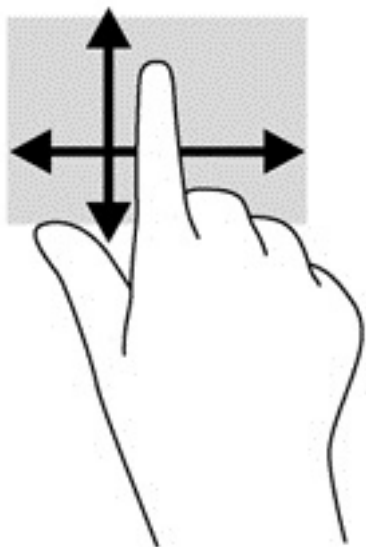
1 本指スライド

1 本指スライドは、主に一覧やページを上下左右に動かすために使用しますが、オブジェクトの移動などの操作にも使用できます。

- 画面をスクロールするには、画面上で移動したい方向に1本の指を軽く滑らせます。

 **注記**：スタート画面に多数のアプリケーションが表示されている場合は、指を滑らせることで画面を左右にスクロールさせて、隠れていたアプリケーションを表示させることができます。

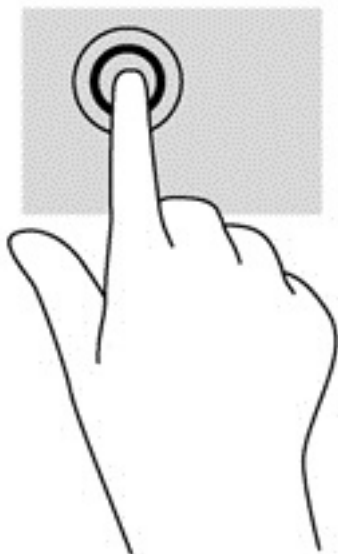
- オブジェクトを移動させるには、オブジェクトをタップしたままの状態指を滑らせます。



タップ

画面上で選択するには、タップ機能を使用します。

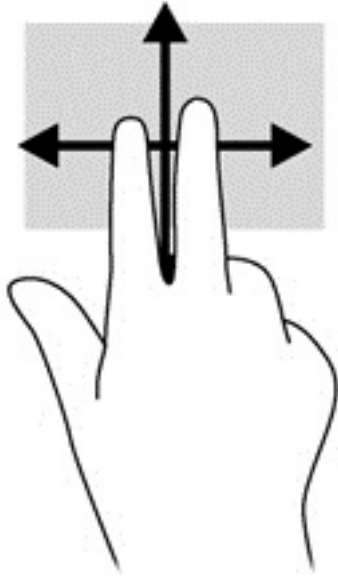
- 1本の指で画面上のオブジェクトを軽く叩いて選択します。項目を2回続けて軽く叩いて（「ダブルタップ」と言います）開きます。



スクロール

スクロールは、ページや画像上でポインターを上下左右に移動するときに便利です。

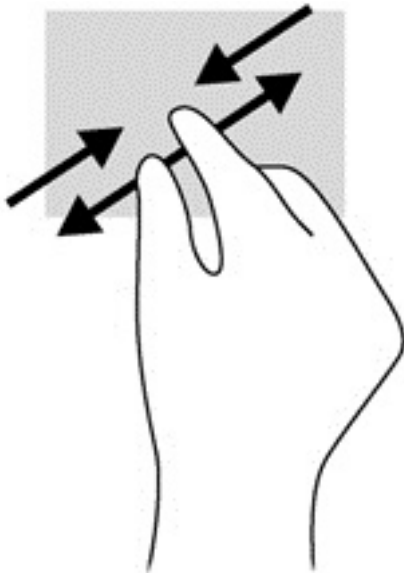
- 2本の指を画面に置き、上下左右に動かします。



2本指ピンチズーム

2本指ピンチズームを使用すると、画像やテキストをズームイン（拡大）またはズームアウト（縮小）できます。


- 画面上で2本の指を互いに離れた状態にして置き、その2本の指の間隔を狭めるとズームアウト（縮小）できます。
- 画面上で2本の指を一緒の状態にして置き、その2本の指の間隔を広げるとズームイン（拡大）できます。

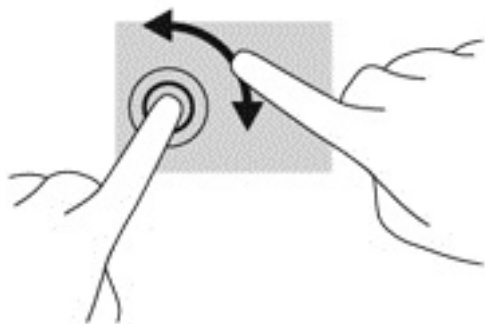


回転（一部のモデルのみ）

回転を使用すると、写真などの項目を回転できます。

- 回転させるオブジェクトに左手の人差し指を固定します。右手の人差し指を 12 時から 3 時の位置へと弧を描きながらスライドさせます。逆方向へと回転させるには、人差し指を 3 時から 12 時の方向に動かします。

 **注記：**回転は、オブジェクトまたは画像を操作できる特定のアプリケーションを対象としています。回転は一部のアプリケーションでは機能しない可能性があります。



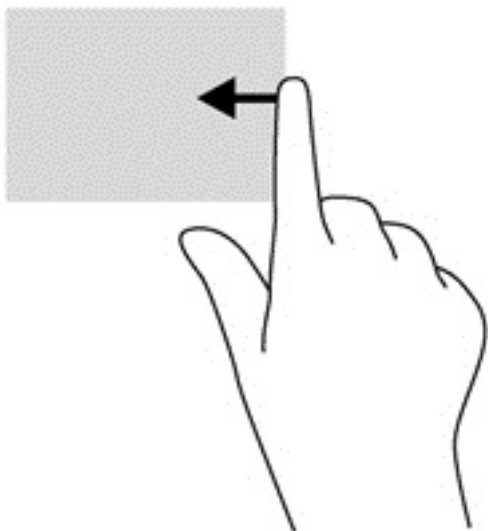
エッジスワイプ

エッジスワイプ（画面端からのスワイプ）を使用すると、設定の変更やアプリケーションの検索および使用などのタスクを実行できます。

右端からのスワイプ

右端からスワイプすると、チャームを表示して、検索、共有、アプリケーションの起動、デバイスへのアクセス、設定の変更などを実行できます。

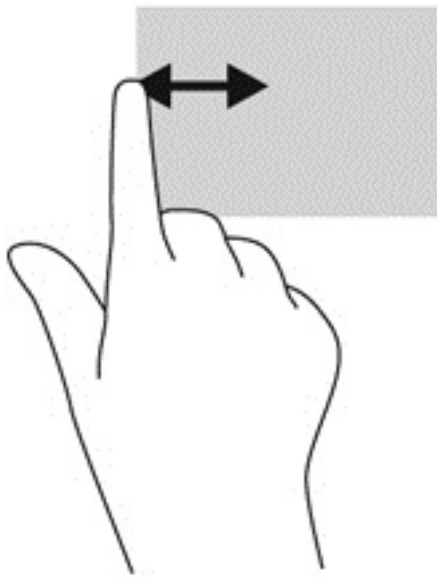
- ディスプレイの右端から指をゆっくりと画面内に滑らせるとチャームが表示されます。



左端からのスワイプ


左端からスワイプすると、開いているアプリケーションを表示して、すばやく切り替えられるようにします。

- ディスプレイの左端から指をゆっくりと画面内に滑らせると、アプリケーションが切り替わります。そのまま指を離さずに、滑らせながら左端に戻すと、開いているすべてのアプリケーションが表示されます。

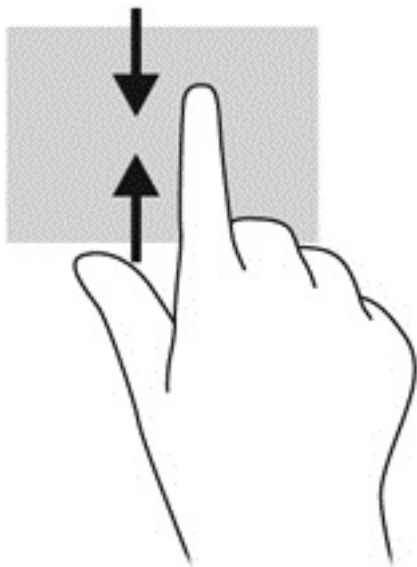


上端からのスワイプおよび下端からのスワイプ

上端または下端からスワイプすると、アプリケーション コマンド オプションを表示してアプリケーションをカスタマイズできます。



 **重要**：上端または下端からのスワイプによる操作結果は、開いているアプリケーションによって異なります。


- ディスプレイの上端または下端からゆっくり指を滑らせると、アプリケーション コマンド オプションが表示されます。



キーボードおよびマウスの使用

キーボードおよびマウスを使用すると、入力、項目の選択、スクロールができ、タッチ ジェスチャを使用する場合と同じ機能の実行が可能です。キーボードを使用すると、操作キーおよびホットキーを使って特定の機能も実行できます。

 **ヒント**：キーボードの Windows キー  を使用すると、開いているアプリケーションや Windows デスクトップから、スタート画面にすばやく戻ることができます。Windows キーをもう一度押すと、前の画面に戻ります。

 **注記**：国または地域によっては、キーボードに含まれるキーおよびキーボード機能がこの項目での説明と異なる場合もあります。

キーの使用

特定のキーやキーの組み合わせを使用して、さまざまな方法ですばやく情報にアクセスしたり、機能を実行したりできます。


操作キーの使用

操作キーを押すと、割り当てられている機能が実行されます。各操作キーのアイコンは、そのキーに割り当てられている機能を表します。

操作キーの機能を使用するには、**fn** キーを短く押し、次にホットキーの組み合わせの 2 番目のキーを短く押します。


操作キーの機能は、出荷時に有効に設定されています。この機能は、[HP OMEN Control] (HP OMEN コントロール) で無効にできます。[18 ページのキーの割り当ての無効化](#)を参照してください。

操作キーの機能を無効にした後も、fn キーを使わずに適切なキーを押すことによって、各機能を引き続き実行できます。

 **ヒント:** [HP OMEN Control]で、機能を変更したり、操作キーをカスタマイズしたりできます。[17 ページのキーボードの詳細設定](#)を参照してください。

アイコン	キー	説明
	fn + f1	[ヘルプとサポート]を表示します。[ヘルプとサポート]では、チュートリアル、Windows オペレーティングシステムとコンピューターに関する情報、質問への回答、およびコンピューターへのアップデートファイルなどが提供されます また、自動トラブルシューティングツールおよび HP のサポート窓口へのアクセスも提供されます
	fn + f2	このキーを押し続けると、画面輝度が一定の割合で徐々に下がります
	fn + f3	このキーを押し続けると、画面輝度が一定の割合で徐々に上がります
	fn + f4	システムに接続されているディスプレイ間で画面を切り替えます。たとえば、コンピューターに外付けモニターを接続している場合は、このキーを繰り返し押しすと、コンピューター本体のディスプレイ、外付けモニターのディスプレイ、コンピューター本体と外付けモニターの両方のディスプレイのどれかに表示画面が切り替わります
	fn + f5	一部のモデルでは、キーボードのバックライト機能をオンまたはオフにします 注記: バッテリー電源を節約するには、この機能をオフにします
	fn + f6	オーディオ CD の前のトラックまたは DVD や BD の前のチャプターを再生します
	fn + f7	オーディオ CD、DVD、または BD の再生を開始、一時停止、または再開します
	fn + f8	オーディオ CD の次のトラックまたは DVD や BD の次のチャプターを再生します
	fn + f9	このキーを押し続けると、スピーカーの音量が一定の割合で徐々に下がります
	fn + f10	このキーを押し続けると、スピーカーの音量が一定の割合で徐々に上がります
	fn + f11	スピーカーの音を消したり元に戻したりします
	fn + f12	無線機能をオンまたはオフにします 注記: 無線接続を確立するには、事前に無線ネットワークがセットアップされている必要があります


Windows のショートカットキーの使用

Windows には、操作をすばやく実行できるように、ショートカットが用意されています。Windows キー  は、単独でまたは特定のキーと組み合わせて押して、指定の操作を実行します。

7 [HP Performance Advisor]の使用

[HP Performance Advisor]は、役立つ情報およびツールを提供することによって、ゲームをするときのコンピュータの操作性を最適化するように設計されています。[HP Performance Advisor]を使用して、以下のことができます。

- コンピューターのシステム情報を表示する。
- BIOS 設定を追跡および変更したり、カスタムのグループを作成したり、BIOS の工場出荷時設定を復元したりする。
- ブロック図およびメモリ グラフを作成する。
- ハードウェア コンポーネントおよびソフトウェアの情報の設定レポートを作成する。
- コンピューターのリソースおよびパフォーマンスを追跡および変更する。

 **重要** : [HP Performance Advisor]のすべての機能を使用するには、インターネット接続が必要です。

[HP Performance Advisor]を開くには、以下の操作を行います。

- ▲ スタート画面で「hp performance advisor」と入力して、**[HP Performance Advisor]**を選択します。

または

Windows デスクトップで、タスクバーの**[HP OMEN Central Ops]** (HP OMEN セントラル) アイコン



をクリックし、**[HP Performance Advisor]**をクリックします。

[HP Performance Advisor]について詳しくは、ユーザー ガイドをダウンロードするか、<http://www.hp.com/go/hpperformanceadvisor/> (英語サイト) を参照してください。ユーザー ガイドをダウンロードするには、[HP Performance Advisor]を開き、左上隅にあるユーティリティ メニュー アイコンを選択して、**[Download User Guide]** (ユーザー ガイドのダウンロード) を選択します。

[HP Performance Advisor]での BIOS の管理

[HP Performance Advisor]では、現在の BIOS 設定を表示したり、BIOS 設定を変更したり、BIOS の工場出荷時設定を復元したりできます。

[HP Performance Advisor]を開くには、以下の操作を行います。

1. スタート画面で「hp performance advisor」と入力して、**[HP Performance Advisor]**を選択します。

または

Windows デスクトップで、タスクバーの**[HP OMEN Central Ops]** (HP OMEN セントラル) アイコン



をクリックし、**[HP Performance Advisor]**をクリックします。

2. **[コンピューター]**を選択し、**[BIOS]**を選択します。
3. 現在の BIOS 設定を表示する場合は、下方向にスクロールします。BIOS を変更したり、BIOS の初期設定を復元したりする場合は、画面の説明に沿って操作します。

変更は、コンピューターを再起動すると有効になります。


8 電源の管理


お使いのコンピューターは、バッテリー電源または外部電源で動作します。コンピューターがバッテリー電源でのみ動作しており、外部電源を使用してバッテリーを充電することができない場合は、バッテリー残量を監視し、節約することが重要です。お使いのコンピューターでは、パフォーマンスと節電のバランスを取ることができるように、電源を使用したり節電したりする方法を管理するための最適な電源プランがサポートされています。


スリープまたはハイバネーションの開始

Windows には、スリープとハイバネーションの 2 つの省電力設定があります。

- **スリープ**：バッテリー電源を使用しているときも外部電源を使用しているときも、操作しない状態が一定時間続いた場合に、スリープ状態が自動的に開始されます。作業中のデータはメモリに保存されるため、非常に迅速に作業に戻れます。スリープを手動で開始することもできます。詳しくは、[43 ページの手動でのスリープの開始および終了](#)を参照してください。
- **ハイバネーション**：完全なローバッテリー状態になると、ハイバネーション状態が自動的に開始されます。ハイバネーション状態では、データがハードドライブのハイバネーションファイルに保存されて、コンピューターの電源が切れます。

 **注記**：手動でハイバネーションを開始できます。[43 ページの手動でのスリープの開始および終了](#)および[44 ページの手動でのハイバネーションの開始および終了（一部のモデルのみ）](#)を参照してください。

 **注意**：オーディオおよびビデオの劣化、再生機能の損失、または情報の損失を防ぐため、ディスクや外付けメディアカードの読み取りまたは書き込み中にスリープを開始しないでください。

 **注記**：コンピューターがスリープまたはハイバネーション状態の場合は、無線接続やコンピューターの機能を実行することが一切できなくなります。

手動でのスリープの開始および終了


スリープ状態を開始するには、以下のどちらかの操作を行います。

- ディスプレイを閉じます。
- スタート画面で、画面の右上隅または右下隅にポインターを置き、チャームを表示します。**[設定]→[電源]アイコン→[スリープ]**の順に選択します。

スリープ状態を終了するには、以下のどれかの操作を行います。

- 電源ボタンを短く押します。
- ディスプレイが閉じている場合は、ディスプレイを開きます。
- キーボードのキーを押します。
- タッチパッドで、軽く叩くか指を滑らせます。

コンピューターがスリープを終了すると電源ランプが点灯し、作業していた画面に戻ります。


 **注記**：復帰するときにパスワードを必要とするように設定した場合は、作業を中断した時点の画面に戻る前に Windows パスワードを入力する必要があります。

手動でのハイバネーションの開始および終了（一部のモデルのみ）

[電源オプション]を使用すると、ユーザーがハイバネーションを開始できるようにしたり、その他の電源設定およびタイムアウトを変更したりできます。

1. スタート画面で「電源オプション」と入力し、[電源オプション]を選択します。
2. 左側の枠内で、[電源ボタンの動作の選択]をクリックします。
3. [現在利用可能ではない設定を変更します]をクリックします。
4. [電源ボタンを押したときの動作]領域で、[休止状態]を選択します。
5. [変更の保存]をクリックします。


コンピューターがハイバネーションを終了すると電源ランプが点灯し、作業していた画面に戻ります。

 **注記**：復帰するときにパスワードを必要とするように設定した場合は、作業を中断した時点の画面に戻る前に Windows パスワードを入力する必要があります。

復帰時のパスワード保護の設定

スリープまたはハイバネーション状態が終了したときにパスワードの入力を求めるようにコンピューターを設定するには、以下の操作を行います。

1. スタート画面で「電源オプション」と入力し、[電源オプション]を選択します。
2. 左側の枠内で、[スリープ解除時のパスワード保護]をクリックします。
3. [現在利用可能ではない設定を変更します]をクリックします。
4. [パスワードを必要とする（推奨）]をクリックします。

 **注記**：ユーザー アカウントパスワードを作成したり、現在のユーザー アカウントパスワードを変更したりする場合は、[ユーザー アカウントパスワードの作成または変更]をクリックしてから、画面に表示される説明に沿って操作します。ユーザー アカウントパスワードを作成または変更する必要がない場合は、手順 5 に進んでください。

5. [変更の保存]をクリックします。

電源メーターおよび電源設定の使用

電源メーターは、Windows デスクトップにあります。電源メーターを使用すると、すばやく電源設定にアクセスしたり、バッテリー充電残量を表示したりできます。

- 充電残量率と現在の電源プランを表示するには、Windows デスクトップで[電源メーター]アイコンをポイントします。
- [電源オプション]を使用するには、[電源メーター]アイコンをクリックして一覧から項目を選択します。スタート画面で「電源」と入力し、[電源オプション]を選択することもできます。

コンピューターがバッテリー電源で動作しているか外部電源で動作しているかは、[電源メーター]アイコンの形の違いで判断できます。アイコンには、バッテリーがローバッテリー状態または完全なローバッテリー状態になった場合にそのメッセージも表示されます。

バッテリー電源での駆動

充電済みのバッテリーが装着され、外部電源に接続されていない場合、コンピューターはバッテリー電源で動作します。バッテリーをコンピューターに装着したままにしておくと、コンピューターを外部電源に接続していない場合は、コンピューターがオフのときでもバッテリーは徐々に放電していきます。

コンピューターのバッテリーは消耗品です。バッテリー電源での駆動時間およびバッテリーの寿命は、電源管理の設定、コンピューターで動作しているプログラム、画面の輝度、コンピューターに接続されている外付けデバイス、およびその他の要素によって異なります。

出荷時に搭載されているバッテリー

バッテリーの状態を監視する場合、またはバッテリーが充電されなくなった場合は、[HP ヘルプとサポート]で[HP バッテリー チェック]を実行してください。バッテリー情報を表示するには、スタート画面で「support」と入力して、[HP Support Assistant]アプリケーション→[バッテリーおよびパフォーマンス]の順に選択します。[HP バッテリー チェック]にバッテリーを交換する必要があると表示されている場合は、使用を中止し、バッテリーの交換について HP のサポート窓口にお問い合わせください。

この製品のバッテリーは、ユーザー自身で簡単に交換することはできません。バッテリーを取り外したり交換したりすると、保証が適用されない場合があります。バッテリーが充電されなくなった場合は、HP のサポート窓口にお問い合わせください。

バッテリーは消耗品です。バッテリーが寿命に達した場合、そのバッテリーを一般の家庭ごみと一緒に処分しないでください。コンピューターの使用済みのバッテリーは、お住まいの地域の地方自治体の条例または規則に従って、正しく処分してください。

バッテリーに関する情報の確認

バッテリーの状態を監視する場合、またはバッテリーが充電されなくなった場合は、[HP Support Assistant]で[HP バッテリー チェック]を実行してください。バッテリー情報を表示するには、スタート画面で「support」と入力して[HP Support Assistant]アプリケーション→[バッテリーおよびパフォーマンス]の順に選択します。

[HP Support Assistant]では、バッテリーに関する以下のツールと情報が提供されます。

- Battery Test (バッテリー テスト)
- バッテリーの種類、仕様、ライフ サイクル、および容量に関する情報

バッテリーの節電

バッテリー電源の節約およびバッテリーの寿命の最長化のためのヒントを以下に示します。

- ディスプレイの輝度を下げます。
- [電源オプション]で[省電力]設定を選択します。
- 使用していない無線デバイスをオフにします。
- 外部電源に接続されていない外付けデバイスのうち、USB ポートに接続している外付けハードドライブなど、使用していないものをコンピューターから取り外します。
- 使用していない外付けメディアカードを停止するか、無効にするか、または取り出します。
- しばらく作業を行わないときは、スリープを開始するか、コンピューターの電源を切ります。


ローバッテリー状態の確認

コンピューターの電源としてバッテリーのみを使用しているときにバッテリーがローバッテリー状態または完全なローバッテリー状態になった場合は、以下のようになります。

- バッテリーランプ（一部のモデルのみ）が、ローバッテリー状態または完全なローバッテリー状態になっていることを示します。

または

- Windows デスクトップの[電源メーター]アイコンが、ローバッテリー状態または完全なローバッテリー状態になっていることを通知します。

 **注記**：電源メーターについて詳しくは、[44 ページの電源メーターおよび電源設定の使用](#)を参照してください。

完全なローバッテリーの状態になった場合、コンピューターでは以下の処理が行われます。

- ハイバネーションが無効で、コンピューターの電源が入っているかスリープ状態のときは、短い時間スリープ状態になってから、システムが終了します。このとき、保存されていない情報は失われます。
- ハイバネーションが有効で、コンピューターの電源が入っているかスリープ状態のときは、ハイバネーションが開始します。

ローバッテリー状態の解決

外部電源を使用できる場合のローバッテリー状態への対処方法

- AC アダプターをコンピューターおよび外部電源に接続します。
- 別売のドッキングデバイスまたは拡張デバイスを接続します。
- HP からオプション製品として購入した電源アダプターを接続します。

外部電源を使用できない場合のローバッテリー状態への対処方法

作業中のデータを保存してコンピューターをシャットダウンします。

ハイバネーションを終了できない場合のローバッテリー状態への対処方法


ハイバネーションを終了するための十分な電力がコンピューターに残っていない場合は、以下の操作を行います。

1. AC アダプターをコンピューターと電源コンセントに接続します。
2. 電源ボタンを押して、ハイバネーションを終了します。

外部電源での駆動

外部電源の接続について詳しくは、コンピューターの梱包箱に付属の『セットアップ手順』ポスターを参照してください。

純正の AC アダプター、または別売のドッキングデバイスや拡張デバイスを使用してコンピューターが外部電源に接続されている場合、コンピューターはバッテリー電源を使用しません。

 **警告**！安全に関する問題の発生を防ぐため、コンピューターを使用する場合は、コンピューターに付属している AC アダプター、HP が提供する交換用 AC アダプター、または HP から購入した対応する AC アダプターだけを使用してください。

以下のどれかの条件にあてはまる場合はコンピューターを外部電源に接続してください。

⚠ 警告！ 航空機内でコンピューターのバッテリーを充電しないでください。

- バッテリーの充電
- システムソフトウェアをインストールまたは変更する場合
- ディスクに情報を書き込む場合（一部のモデルのみ）
- 内蔵ハードドライブが搭載されているコンピューターで[ディスク デフラグ]を実行する場合
- バックアップまたは復元を実行する場合

コンピューターを外部電源に接続すると、以下のようになります。

- バッテリーの充電が開始されます。
- 画面の輝度が上がります。
- Windows デスクトップの[電源メーター]アイコンの形状が変わります。

外部電源の接続を外すと、以下のようになります。

- コンピューターの電源がバッテリーに切り替わります。
- バッテリー電源を節約するために自動的に画面の輝度が下がります。
- Windows デスクトップの[電源メーター]アイコンの形状が変わります。

電源に関するトラブルシューティング

外部電源に接続したときにコンピューターに以下の状況のどれかが見られる場合は、AC アダプターをテストします。

- コンピューターの電源が入らない。
- ディスプレイの電源が入らない。
- 電源ランプが点灯しない。

AC アダプターをテストするには、以下の操作を行います。

1. コンピューターをシャットダウンし、AC アダプターやバッテリー、およびすべての外付けデバイスを取り外します。
2. AC アダプターをコンピューターに接続してから、外部電源に接続します。
3. コンピューターの電源を入れます。
 - AC アダプター ランプが点灯した場合は、AC アダプターは正常に動作しています。
 - AC アダプター ランプが消灯したままになっている場合は、AC アダプターとコンピューターの接続および AC アダプターと電源コンセントの接続をチェックし、確実に接続されていることを確認します。
 - コンピューターと AC アダプターおよび AC アダプターと外部電源がそれぞれ確実に接続されているにもかかわらずコンピューターが起動しない場合は、AC アダプターが故障している可能性があります。

交換用 AC アダプターを入手する方法については、HP のサポート窓口にお問い合わせください。

インテルスマート・コネクト・テクノロジーによるソフトウェア内容の更新（一部のモデルのみ）

コンピューターがスリープ状態の場合、インテルスマート・コネクト・テクノロジーによって定期的にコンピューターのスリープ状態が終了されます。ネットワーク接続が利用可能な場合、スマート・コネクトは、電子メールの受信トレイ、ソーシャルネットワークサイト、ニュースページなどの開いているアプリケーションを更新してから、コンピューターをスリープ状態に戻します。スマート・コネクトは、電子メールなど、オフラインで作成したコンテンツの同期も行います。コンピューターがスリープを終了したときに、更新された情報にすぐにアクセスできます。

- ▲ この機能を有効にしたり、手動で設定を調整したりするには、スタート画面で「smart」と入力して[Intel Smart Connect Technology]（インテルスマート・コネクト・テクノロジー）を選択します。

コンピューターのシャットダウン

△ 注意：コンピューターをシャットダウンすると、保存されていない情報は失われます。必ず作業中のデータを保存してからコンピューターをシャットダウンしてください。

[シャットダウン]コマンドはオペレーティングシステムを含む開いているすべてのプログラムを終了し、ディスプレイおよびコンピューターの電源を切ります。

以下の場合、コンピューターをシャットダウンします。

- バッテリーを交換したりコンピューター内部の部品に触れたりする必要がある場合
- USBポートまたはビデオコネクタ以外のポートに外付けハードウェアデバイスを接続する場合
- コンピューターを長期間使用せず、外部電源から切断する場合

電源ボタンでコンピューターの電源を切ることもできますが、Windowsの[シャットダウン]コマンドを使用した以下の手順をおすすめします。

📖 注記：コンピューターがスリープまたはハイバネーション状態の場合は、シャットダウンをする前に電源ボタンを短く押して、スリープまたはハイバネーションを終了する必要があります。

1. 作業中のデータを保存して、開いているすべてのプログラムを閉じます。
2. スタート画面で、画面の右上隅または右下隅にポインターを置き、チャームを表示します。
3. **[設定]**→**[電源]**アイコン→**[シャットダウン]**の順にクリックします。

または

画面左下にある**[スタート]**ボタンを右クリックし、**[シャットダウンまたはサインアウト]**→**[シャットダウン]**の順に選択します。

コンピューターが応答しなくなり、上記のシャットダウン手順を使用できない場合は、以下の緊急手順を記載されている順に試みてください。

- **ctrl + alt + delete** キーを押してから、**[電源]**アイコンをクリックして**[シャットダウン]**を選択します。
- 電源ボタンを 10 秒程度押したままにします。
- コンピューターを外部電源から切り離します。

9 コンピューターのメンテナンス

コンピューターを最適な状態に保つには、[ディスククリーンアップ]などのツールを使用して、定期的なメンテナンスを行うことが非常に重要です。この章では、プログラムおよびドライバーの更新方法、コンピューターの清掃手順、およびコンピューターの持ち運び（または送付）に関する情報についても説明します。

パフォーマンスの向上

[ディスク デフラグ]や[ディスククリーンアップ]などのツールを使用して定期的なメンテナンス作業を実行することにより、コンピューターのパフォーマンスを向上させることができます。

ドライブの取り扱い

ドライブを取り扱う場合は、以下の点に注意してください。

- ドライブの着脱を行う前に、コンピューターをシャットダウンします。コンピューターの電源が切れているのか、スリープ状態か、またはハイバネーション状態なのかわからない場合は、まずコンピューターの電源を入れ、次にシャットダウンします。
- ドライブを取り扱う前に、接地された面に触れて静電気を放電してください。
- リムーバブルドライブまたはコンピューターのコネクタ ピンに触れないでください。
- ドライブをドライブベイに挿入するときは、無理な力を加えないでください。
- ドライブを発送するときは、気泡ビニールシートなどの緩衝材で適切に梱包し、梱包箱の表面に「コワレモノー取り扱い注意」と明記してください。
- ドライブを磁気に近づけないようにしてください。磁気を発するセキュリティ装置には、空港の金属探知器や金属探知棒が含まれます。空港のベルトコンベアなど機内持ち込み手荷物をチェックするセキュリティ装置は、磁気ではなく X 線を使用してチェックを行うので、ドライブには影響しません。
- ドライブベイからのドライブの取り外し、ドライブの持ち運び、送付、保管などを行う前に、ドライブからメディアを取り出してください。
- オプティカルドライブ内のディスクへの書き込みが行われているときは、キーボードから入力したり、コンピューターを移動したりしないでください。書き込み処理は振動の影響を受けやすい動作です。
- 外付けハードドライブに接続したコンピューターをある場所から別の場所へ移動させるような場合は、事前にスリープを開始して画面表示が消えるまで待つか、外付けハードドライブを適切に取り外してください。

[ディスククリーンアップ]の使用

[ディスククリーンアップ]を行うと、ハードドライブ上の不要なファイルが検出され、それらのファイルが安全に削除されてディスクの空き領域が増し、より効率よく作業を実行できるようになります。

[ディスククリーンアップ]を実行するには、以下の操作を行います。

1. スタート画面で「ディスク」と入力し、アプリを管理してディスク領域を解放するためのオプションを選択します。
2. 画面に表示される説明に沿って操作します。

プログラムおよびドライバーの更新

プログラムおよびドライバーを定期的に更新することをおすすめします。更新によって問題が解決し、コンピューターで新しい機能やオプションを使用できるようになります。たとえば、古いグラフィックスコンポーネントは最新のゲームソフトウェアで正しく動作しない場合があります。最新のドライバーがないと、お手持ちの装置を最大限に活用できません。

HP プログラムおよびドライバーの最新バージョンをダウンロードするには、<http://www.hp.com/jp/support/> にアクセスしてください。また、このサイトでは、アップデートが使用可能になったときに自動的に通知を受け取るように登録することもできます。

プログラムおよびドライバーを更新するには、以下の操作を行います。

1. スタート画面で「support」と入力して、[HP Support Assistant]アプリケーションを選択します。
2. [更新および調整タスク]→[HP の更新プログラムを今すぐ確認]の順にクリックします。
3. 画面の説明に沿って操作します。

コンピューターの清掃

お使いのコンピューターを安全に清掃するには、以下の製品を使用します。

- 濃度が0.3%までのジメチルベンジル塩化アンモニウム（使い捨てシートなど、これらのシートはさまざまなブランドで販売されています）
- ノンアルコールのガラス用クリーナー
- 低刺激性の液体石けん
- 乾いたマイクロファイバーのクリーニングクロスまたはセーム皮（油分を含まない、静電気防止布）
- 静電気防止クリーニングシート

△注意：コンピューターに修復できない傷が付いてしまう可能性があるため、強力なクリーニング溶剤は使用しないでください。クリーニング製品がコンピューターに対して安全かどうかわからない場合は、製品にアルコール、アセトン、塩化アンモニウム、塩化メチレン、炭化水素などが含まれていないかどうか確認します。

ペーパータオルなどの繊維素材を使用すると、コンピューターに傷が付く可能性があります。時間がたつにつれて、ほこりの粒子や洗浄剤がその傷の中に入り込んでしまう場合があります。

清掃手順

お使いのコンピューターを安全に清掃するため、このセクションの手順に沿って作業をしてください。

⚠ 警告！ 感電やコンポーネントの損傷を防ぐため、電源が入っているときにコンピューターを清掃しないでください。

1. コンピューターをシャットダウンします。
2. AC アダプターを取り外します。
3. すべての外付けデバイスを取り外します。

⚠ 注意： 内部コンポーネントへの損傷を防ぐため、コンピューターに洗剤や液体を直接吹きかけないでください。表面から流れ落ちた液体によって、内部のコンポーネントに回復できない損傷を与える可能性があります。

ディスプレイの清掃

ディスプレイは、ノンアルコールのガラス用クリーナーで湿らせた柔らかい布でやさしく拭いてください。ディスプレイを閉じる前に、ディスプレイが乾いていることを確認してください。

側面またはカバーの清掃

側面またはカバーを清掃するには、上記のどれかの洗浄液で湿らせた、柔らかいマイクロファイバーのクロスまたはセーム皮を使用するか、条件に合った使い捨てシートを使用してください。

📝 注記： コンピューターのカバーを清掃する場合は、ごみやほこりを除去するため、円を描くように拭いてください。

タッチパッド、キーボード、またはマウスの清掃

⚠ 警告！ 感電や内部コンポーネントの損傷を防ぐため、掃除機のアタッチメントを使用してキーボードを清掃しないでください。キーボードの表面に、掃除機からのごみくずが落ちてくる可能性があります。

⚠ 注意： 内部のコンポーネントへの損傷を防ぐため、キーとキーの間にクリーナーなどの液体が垂れないようにしてください。

- タッチパッド、キーボード、またはマウスを清掃するには、上記のどれかの洗浄液で湿らせた、柔らかいマイクロファイバーのクロスまたはセーム皮を使用するか、条件に合った使い捨てシートを使用してください。
- キーが固まらないようにするため、また、キーボードからごみや糸くず、細かいほこりを取り除くには、コンピューターの清掃用のブローア（圧縮空気入りの缶）などを使用してください。

コンピューターの持ち運びまたは送付

コンピューターを持ち運んだり発送したりする必要がある場合は、装置を安全に保持するために以下の点を参考にしてください。

- お使いのコンピューターを持ち運んだり荷物として送ったりする場合は、以下の手順で準備を行います。
 - 外付けドライブ等に情報をバックアップします。
 - すべてのディスクおよびすべての外付けメディアカード類を取り出します。
 - すべての外付けデバイスを、必要に応じてそれぞれの電源を切ってから取り外します。
 - コンピューターをシャットダウンします。
- バックアップはコンピューターとは別に保管します。
- 飛行機に乗る場合などは、コンピューターを手荷物として持ち運び、他の荷物と一緒に預けないでください。


△ 注意：ドライブを磁気に近づけないようにしてください。磁気を発するセキュリティ装置には、空港の金属探知器や金属探知棒が含まれます。空港のベルトコンベアなど機内持ち込み手荷物をチェックするセキュリティ装置は、磁気ではなく X 線を使用してチェックを行うので、ドライブには影響しません。

- 機内でコンピューターを使用する場合は、機内のアナウンスを聞いて、コンピューターの使用が許可されている時間を確認してください。機内でのコンピューターの使用を許可するかどうかは航空会社の判断に委ねられます。
- コンピューターまたはドライブを荷物として送る場合は、緩衝材で適切に梱包し、梱包箱の表面に「コワレモノー取り扱い注意」と明記してください。
- コンピューターに無線デバイスが搭載されている場合、コンピューター自体または無線デバイスの使用が制限される状況になることがあります。たとえば、航空機内、病院内、爆発物付近、および危険区域内です。特定の機器の使用に適用される規定が不明な場合は、コンピューターの電源を入れる前に、使用可能かどうかを確認して許可を得てください。
- コンピューターを持って国外に移動する場合は、以下のことを行ってください。
 - 行き先の国または地域のコンピューターに関する通関手続きを確認してください。
 - 滞在する国または地域に適応した電源コードを、滞在する国または地域の HP 製品販売店で購入してください。電圧、周波数、およびプラグの構成は地域によって異なります。

△ 警告！ 感電、火災、および装置の損傷などを防ぐため、コンピューターを外部電源に接続するときに、家電製品用に販売されている電圧コンバーターは使用しないでください。

10 コンピューターと情報の保護

コンピューターのセキュリティは、情報の機密性、整合性、および可用性を保つために重要です。Windows オペレーティングシステム、HP アプリケーション、Windows 以外のセットアップユーティリティ (BIOS)、およびその他の他社製ソフトウェアの標準のセキュリティソリューションによって、ウィルス、ワーム、およびその他の種類の悪質なコードなどのさまざまなリスクからお使いのコンピューターを保護できます。

 **重要**：この章に記載されている一部のセキュリティ機能は、お使いのコンピューターでは使用できない場合があります。

コンピューターでの危険性	セキュリティ機能
コンピューターの不正な使用	Power-on password (電源投入時パスワード)
コンピューターウィルス	ウィルス対策ソフトウェア
データへの不正なアクセス	ファイアウォールソフトウェア
セットアップユーティリティ (BIOS) の設定、およびその他のシステム識別情報への不正なアクセス	Administrator password (管理者パスワード)
コンピューターへの現在または将来の脅威	ソフトウェアの更新
Windows ユーザー アカウントへの不正なアクセス	ユーザー パスワード
コンピューターの不正な移動	セキュリティ ロックケーブル

パスワードの使用

パスワードとは、お使いのコンピューターの情報を保護するため、およびオンラインでの情報のやり取りを保護するために選択する文字列です。いくつかの種類のパパスワードを設定できます。たとえば、コンピューターを初めてセットアップするときに、コンピューターを保護するためにユーザー パスワードを作成するよう求められます。追加のパパスワードは、Windows、およびコンピューターにインストールされている HP セットアップユーティリティ (BIOS) で設定できます。

セットアップユーティリティ (BIOS) の機能および Windows のセキュリティ機能に、同じパスワードを使用することもできます。

パスワードを作成したり保存したりするときは、以下のヒントを参考にしてください。

- コンピューターがロックされないように、パスワードはすべて書き留め、コンピューターから離れた安全な場所に保管しておきます。パスワードをコンピューター上のファイルに保存しないでください。
- パスワードを作成するときは、プログラムの要件に従ってください。
- 少なくとも 3 か月に一度の割合でパスワードを変更すると安全性がより高まります。
- パスワードは長く、文字、句読点、記号、数字が組み合わされていることが理想です。
- コンピューターを修理などのためにサポートあてに送付する場合は、ファイルのバックアップ、機密性の高いファイルの削除、およびすべてのパスワード設定の削除を事前に行ってください。

スクリーンセーバーのパスワードなど、Windows のパスワードについて確認するには、スタート画面で「support」と入力して[HP Support Assistant]アプリケーションを選択します。

Windows でのパスワードの設定

パスワード	機能
ユーザーパスワード	Windows ユーザー アカウントへのアクセスを保護します。スリープやハイバネーションの終了時にユーザーパスワードを要求するように、コンピューターをセットアップすることもできます。詳しくは、 44 ページの復帰時のパスワード保護の設定 を参照してください
管理者パスワード	管理者レベルのデータへのアクセスを保護します 注記： このパスワードは、セットアップユーティリティ (BIOS) のデータへのアクセスには使用できません

セットアップユーティリティ (BIOS) パスワードの設定

パスワード	機能
Administrator password (管理者パスワード)	<ul style="list-style-type: none">設定している場合、セットアップユーティリティ (BIOS) にアクセスするたびにこのパスワードを入力する必要がありますAdministrator password を忘れた場合は、セットアップユーティリティ (BIOS) にアクセスできません 注記： Power-on password (電源投入時パスワード) の代わりに Administrator password を入力することもできます 注記： Administrator password は、Windows で設定した管理者パスワードで置き換えができず、また、設定時や入力時、変更時、および削除時にパスワードとして設定した文字は表示されません 注記： 電源を入れたときに Power-on password を入力した場合は、セットアップユーティリティ (BIOS) にアクセスするときに Administrator password を入力する必要があります
Power-on password (電源投入時パスワード)	<ul style="list-style-type: none">コンピューターの電源投入時、再起動時、またはハイバネーションの終了時には必ずこのパスワードを入力する必要がありますPower-on password を忘れると、オペレーティングシステムの起動や再起動、およびハイバネーションの終了もできなくなります 注記： Power-on password の代わりに Administrator password を入力することもできます 注記： Power-on password は、設定時や入力時、変更時、および削除時にパスワードとして設定した文字が表示されません

セットアップユーティリティ (BIOS) で Administrator password または Power-on password を設定、変更、または削除するには、以下の操作を行います。

1. コンピューターの電源を入れるか再起動した後すぐに **esc** キーを押し、次に**[f10]**キーを押してセットアップユーティリティ (BIOS) を起動します。
2. 矢印キーを使用して、**[Security]** (セキュリティ) を選択し、画面の説明に沿って操作します。変更、保存した内容は、次回コンピューターを起動したときに有効になります。

インターネットセキュリティソフトウェアの使用

コンピューターで電子メールを使用するとき、またはネットワークやインターネットにアクセスするときは、コンピューターがコンピューターウイルス、スパイウェア、およびその他のオンラインの脅威にさらされる可能性があります。お使いのコンピューターを保護するために、ウイルス対策およびファイアウォール機能を含むインターネットセキュリティソフトウェアの試用版がお使いのコンピューターにプリインストールされている場合があります。新しく発見されたウイルスおよびその他のセキュリティリスクからコンピューターを保護するには、セキュリティソフトウェアを最新の状態にしておく必要があります。セキュリティソフトウェア試用版をアップグレードするか、セキュリティソフトウェアを別途購入して、お使いのコンピューターを確実に保護することを強くおすすめします。

ウイルス対策ソフトウェアの使用

コンピューターウイルスに感染すると、プログラム、ユーティリティ、オペレーティングシステムなどが使用できなくなったり、正常に動作しなくなったりすることがあります。ウイルス対策ソフトウェアを使用すれば、ほとんどのウイルスを検出および駆除することができ、通常、ウイルスの被害にあった箇所を修復することもできます。

新しく発見されたウイルスからコンピューターを保護するには、ウイルス対策ソフトウェアを最新の状態にしておく必要があります。

お使いのコンピューターには、ウイルス対策プログラムがあらかじめインストールされている場合があります。あらかじめインストールされていたプログラムを活用するか、別途ウイルス対策ソフトウェアを購入して、お使いのコンピューターを確実に保護することを強くおすすめします。

コンピューターウイルスについて詳しくは、スタート画面で「support」と入力して[HP Support Assistant]アプリケーションを選択します。

ファイアウォールソフトウェアの使用

ファイアウォールは、システムやネットワークへの不正なアクセスを防ぐように設計されています。ファイアウォールには、コンピューターやネットワークにインストールするソフトウェアもあれば、ハードウェアとソフトウェアの両方を組み合わせたものもあります。

検討すべきファイアウォールには以下の2種類があります。

- ホストベースのファイアウォール: インストールされているコンピューターだけを保護するソフトウェアです。
- ネットワークベースのファイアウォール: DSL モデムまたはケーブルモデムとホームネットワークの間に設置して、ネットワーク上のすべてのコンピューターを保護します。

ファイアウォールをシステムにインストールすると、そのシステムとの間で送受信されるすべてのデータが監視され、ユーザーの定義したセキュリティ基準と比較されます。セキュリティ基準を満たしていないデータはすべてブロックされます。

ソフトウェアアップデートのインストール

お使いのコンピューターにインストールされている HP、Windows、および他社製ソフトウェアは、セキュリティの問題を修正するため、およびソフトウェアパフォーマンスを向上させるために、定期的に更新する必要があります。詳しくは、[50 ページのプログラムおよびドライバの更新](#)を参照してください。

緊急セキュリティアップデートのインストール

⚠ **注意** : Microsoft 社は、緊急アップデートに関する通知を配信しています。お使いのコンピューターをセキュリティの侵害やコンピューターウイルスから保護するため、通知があった場合はすぐに Microsoft 社からのすべてのオンライン緊急アップデートをインストールしてください。

アップデートを自動的にインストールするかどうかを選択できます。設定を変更するには、スタート画面で「コントロール」と入力して[コントロールパネル]を選択します。[システムとセキュリティ] → [Windows Update] → [設定の変更]の順に選択し、画面の説明に沿って操作します。

HP および他社製ソフトウェアアップデートのインストール

お使いのコンピューターにあらかじめインストールされているソフトウェアやドライバーを定期的に更新することをおすすめします。最新バージョンをダウンロードするには、<http://www.hp.com/jp/support/> を参照してください。HP の Web サイトでは、アップデートが使用可能になったときに自動的に通知を受け取るように登録することもできます。

コンピューターの購入後に他社製のソフトウェアをインストールした場合は、そのソフトウェアを定期的に更新することをおすすめします。各社ともに、製品のソフトウェアアップデートを提供することでセキュリティの問題を修正し、ソフトウェアの機能を向上させています。

無線ネットワークの保護

無線ネットワークをセットアップする場合、常にセキュリティ機能を有効にします。詳しくは、[22 ページの無線 LAN の保護](#)を参照してください。

ソフトウェアアプリケーションおよび情報のバックアップ


ソフトウェアアプリケーションおよび情報を定期的にバックアップして、ウイルスからの攻撃や、ソフトウェアまたはハードウェアの障害によって、アプリケーションおよび情報が恒久的に失われたり、損傷を受けたりしないように保護します。詳しくは、[61 ページの「バックアップおよび復元」](#)を参照してください。

11 セットアップユーティリティ (BIOS) および[HP PC Hardware Diagnostics] (UEFI) の使用

BIOS (Basic Input/Output System) と呼ばれるセットアップユーティリティは、システム上のすべての入出力デバイス (ディスクドライブ、ディスプレイ、キーボード、マウス、プリンターなど) 間で行われる通信を制御します。セットアップユーティリティ (BIOS) を使用すると、取り付けるデバイスの種類、コンピューターの起動順序、およびシステムメモリと拡張メモリの容量を設定できます。

セットアップユーティリティ (BIOS) の開始

セットアップユーティリティ (BIOS) を起動するには、コンピューターの電源を入れるか再起動して、すばやく **esc** キーを押してから **f10** キーを押します。

 **注記** : セットアップユーティリティ (BIOS) で設定変更を行う場合は、細心の注意を払ってください。設定を誤ると、コンピューターが正しく動作しなくなる可能性があります。

BIOS の更新

更新されたバージョンの BIOS (BIOS アップデート) を入手できる場合があります。

HP の Web サイトでは、多くの BIOS アップデートが「SoftPaq」という圧縮ファイル形式で提供されています。

一部のダウンロードパッケージには、そのパッケージのインストールやトラブルの解決方法に関する情報が記載された Readme.txt ファイルが含まれます。

BIOS のバージョンの確認

利用可能な BIOS アップデートの中に、現在コンピューターにインストールされている BIOS よりも新しいバージョンの BIOS があるかどうかを調べるには、現在インストールされているシステム BIOS のバージョンを確認する必要があります。

BIOS バージョン情報 (「ROM の日付」または「システム BIOS」とも呼ばれます) を表示するには、**fn** + **esc** キーを押す (Windows を起動している場合) か、セットアップユーティリティ (BIOS) を使用します。


1. セットアップユーティリティ (BIOS) を開始します ([57 ページのセットアップユーティリティ \(BIOS\) の開始](#)を参照してください)。
2. 矢印キーを使用して **[Main]** (メイン) を選択し、現在の BIOS のバージョン番号を書き留めておきます。
3. 変更を保存しないでセットアップユーティリティ (BIOS) を終了するには、タブキーおよび矢印キーを使用して、**[Exit]** (終了) → **[Exit Discarding Changes]** (変更を保存しないで終了) の順に選択し、**enter** キーを押します。
4. **[Yes]** (はい) を選択します。

BIOS アップデートのダウンロード


△注意：コンピューターの損傷やインストールの失敗を防ぐため、BIOS アップデートのダウンロードおよびインストールを実行するときは必ず、AC アダプターを使用した信頼性の高い外部電源にコンピューターを接続してください。コンピューターがバッテリー電源で動作しているとき、別売のドッキングデバイスに接続されているとき、または別売の電源に接続されているときは、BIOS アップデートをダウンロードまたはインストールしないでください。ダウンロードおよびインストール時は、以下の点に注意してください。

- 電源コンセントからコンピューターの電源コードを抜いて外部からの電源供給を遮断することはおやめください。
- コンピューターをシャットダウンしたり、スリープやハイバネーションを開始したりしないでください。
- コンピューター、ケーブル、またはコードの挿入、取り外し、接続、または切断を行わないでください。

1. スタート画面で「support」と入力して、**[HP Support Assistant]**アプリケーションを選択します。
2. **[更新および調整タスク]**→**[HP の更新プログラムを今すぐ確認]**の順にクリックします。
3. 画面の説明に沿ってお使いのコンピューターを指定し、ダウンロードする BIOS アップデートにアクセスします。
4. ダウンロードエリアで、以下の操作を行います。


 **注記：**操作手順は提供されているパッケージによって異なる場合があります。画面に表示される説明をお読みください。

- a. お使いのコンピューターに現在インストールされている BIOS のバージョンよりも新しい BIOS を確認します。日付や名前、またはその他の、ファイルを識別するための情報をメモしておきます。後で、ハードドライブにダウンロードしたアップデートを探すときにこの情報が必要になる場合があります。
- b. 画面の説明に沿って操作し、選択したバージョンをハードドライブにダウンロードします。BIOS アップデートをダウンロードする場所へのパスのメモを取っておきます。このパスは、アップデートをインストールするときに必要です。

 **注記：**コンピューターをネットワークに接続している場合は、ソフトウェアアップデート（特にシステム BIOS アップデート）のインストールは、ネットワーク管理者に確認してから実行してください。

ダウンロードした BIOS によってインストール手順が異なります。ダウンロードが完了した後、画面に表示される説明に沿って操作します。説明が表示されない場合は、以下の操作を行います。

1. スタート画面で「エクスプローラー」と入力して、**[エクスプローラー]**を選択します。
2. ハードドライブをダブルクリックします。通常は、**[ローカルディスク (C:)]**を指定します。
3. BIOS ソフトウェアをダウンロードしたときのメモを参照するなどして、ハードドライブ上のアップデートファイルが保存されているフォルダーを開きます。
4. BIOS アップデートをダブルクリックするなどして実行します。
BIOS のインストールが開始されます。
5. 画面の説明に沿って操作し、インストールを完了します。

 **注記** : インストールが成功したことを示すメッセージが画面に表示されたら、ダウンロードしたファイルをハードドライブから削除できます。

[HP PC Hardware Diagnostics] (UEFI) の使用


[HP PC Hardware Diagnostics] (HP PC ハードウェア診断) は UEFI (Unified Extensible Firmware Interface) であり、診断テストを実行して、コンピューターのハードウェアが正常に動作しているかどうかを確認できます。このツールはオペレーティングシステムの外で実行されるため、オペレーティングシステムまたはその他のソフトウェアコンポーネントが原因で発生する可能性のある問題からハードウェア障害を分離できます。

[HP PC Hardware Diagnostics] (UEFI) を起動するには、以下の操作を行います。

1. コンピューターの電源を入れるか再起動した後すぐに **esc** キーを押します。[Startup Menu] (スタートアップメニュー) が表示されたら **f2** キーを押します。


BIOS は、以下の順序で 3 か所から診断ツールを検索します。

- a. 接続されている USB ドライブ

 **注記** : [HP PC Hardware Diagnostics] (UEFI) ツールを USB ドライブにダウンロードするには、[59 ページの\[HP PC Hardware Diagnostics\] \(UEFI\) の USB デバイスへのダウンロード](#)を参照してください。

- b. ハードドライブ
- c. BIOS

2. 診断ツールが開いたら、キーボードの矢印キーを使用して実行する診断テストの種類を選択し、画面に表示される説明に沿って操作します。

 **注記** : 診断テストを停止する必要がある場合は、**esc** キーを押します。

[HP PC Hardware Diagnostics] (UEFI) の USB デバイスへのダウンロード

[HP PC Hardware Diagnostics] (UEFI) を USB デバイスにダウンロードするには、以下の 2 つの方法があります。

方法 1 : [HP PC Hardware Diagnostics] のホームページで、最新バージョンの UEFI を入手する


1. HP の Web サイト、<http://www8.hp.com/jp/ja/campaigns/hpsupportassistant/pc-diags.html> にアクセスします。
2. **[ダウンロード (v.x.x.x)]** (「x.x.x」はバージョン番号) リンクをクリックし、**[保存]**をクリックして USB デバイスに保存します。

方法 2 : [ドライバー&ダウンロード] ページで、特定の製品向けの以前または最新のバージョンの UEFI をダウンロードする

1. HP の Web サイト、<http://www.hp.com/jp/> にアクセスします。
2. ページの上部にある**[サポート]**をポイントし、**[ドライバー&ダウンロード]**をクリックします。
3. テキストボックスに製品名を入力し、**[検索]**をクリックします。

または

[検出を開始する]をクリックして、お使いの製品が自動検出されるようにします。

 **注記**：[検出を開始する]で製品を自動検出させるには、自動検出プログラムの最新版または追加ファイルをインストールする必要がある場合があります。

4. お使いのコンピューターのモデルを選択し、オペレーティングシステムを選択します。
5. [診断]セクションで、[HP UEFI Support Environment]（HP UEFI サポート環境）を選択して詳細を確認します。
6. [ダウンロードを開始する]→[保存]の順に選択して USB デバイスに保存します。

12 バックアップおよび復元

この章には、以下の処理に関する情報が含まれています。

- リカバリ メディアおよびバックアップの作成
- システムの復元および回復

リカバリ メディアおよびバックアップの作成

1. コンピューターを正常にセットアップしたら、[HP Recovery] (HP リカバリ) メディアを作成できます。この手順を実行すると、コンピューターに HP 復元用パーティションのバックアップが作成されます。バックアップは、ハードドライブが破損したり交換されたりした場合に、元のオペレーティングシステムの再インストールに使用できます。

作成した[HP Recovery]メディアは、以下の復元オプションを提供します。

- システムの復元：工場出荷時にインストールされていた初期状態のオペレーティングシステムおよびプログラムを再インストールします。
- 最小限のイメージの復元：オペレーティングシステムと、ハードウェア関連のすべてのドライバおよびソフトウェアが再インストールされますが、その他のソフトウェアアプリケーションは再インストールされません。
- ファクトリリセット：ハードドライブの全情報を消去してパーティションを再作成し、コンピューターを工場出荷時の状態に復元します。その後、工場出荷時にインストールされていたオペレーティングシステムおよびソフトウェアを再インストールします。

[62 ページの\[HP Recovery\] \(HP リカバリ\) メディアの作成](#)を参照してください。

2. Windows のツールを使用してシステムの復元ポイントを作成し、個人情報のバックアップを作成します。詳細と手順については、[ヘルプとサポート]を参照してください。スタート画面で「ヘルプ」と入力して[ヘルプとサポート]を選択します。

[HP Recovery] (HP リカバリ) メディアの作成

[HP Recovery Manager] (HP リカバリ マネージャー) は、コンピューターのセットアップが正常に完了した後、リカバリ メディアを作成する方法を提供するソフトウェア プログラムです。[HP Recovery] メディアを使用すると、ハードドライブが破損した場合にシステムの復元を実行できます。システムの復元を実行すると、元のオペレーティング システムおよび工場出荷時にインストールされていたソフトウェア プログラムが再インストールされ、それらのプログラムの設定内容が再構築されます。[HP Recovery] メディアは、システムのカスタマイズや、ハードドライブを交換する場合の工場出荷時イメージの復元にも使用できます。

- [HP Recovery] メディアは 1 セットのみ作成できます。リカバリ ディスクは慎重に取り扱い、安全な場所に保管してください。
- [HP Recovery Manager] はコンピューターを検査して、空の USB フラッシュ ドライブの容量がどれだけ必要か、または空の DVD ディスクがいくつ必要かを判断します。
- リカバリ ディスクを作成するには、コンピューターに DVD の書き込み機能を備えたオプティカルドライブが搭載されている必要があります。高品質で空の DVD-R、DVD+R、DVD-R DL、または DVD+R DL ディスクを使用する必要があります。CD±RW、DVD±RW、2 層記録 DVD±RW、または BD-RE (再書き込みが可能なブルーレイ) ディスクなどのような書き換え可能なディスクは使用しないでください。これらのディスクは、[HP Recovery Manager] ソフトウェアに対応していません。または、高品質で空の USB フラッシュ ドライブを代わりに使用することもできます。
- DVD 書き込み機能に対応したオプティカルドライブが搭載されていないコンピューターで DVD リカバリ メディアを使用する場合は、外付けオプティカルドライブ (別売) を利用してください。なお、お使いのコンピューターに適したリカバリ メディアを HP のサポートから入手することもできます。日本の HP のサポート窓口については、日本向けの日本語モデル製品に付属の小冊子、『サービスおよびサポートを受けるには』に記載されています。または HP の Web サイト、<http://www.hp.com/jp/support/> を参照してください。日本以外の国や地域については、<http://www.hp.com/support/> (英語サイト) から該当する国や地域、または言語を選択してください。外付けのオプティカルドライブを使用する場合は、コンピューターの USB ポートに直接接続する必要があります。ドライブを、USB ハブなどの外付けのデバイスの USB ポートに接続することはできません。
- コンピューターが外部電源に接続されていることを確認してから、リカバリ メディアの作成を開始してください。
- 作成処理には 1 時間以上かかる場合があります。作成処理を中断しないでください。
- 必要に応じて、すべてのリカバリ DVD の作成が完了する前に、プログラムを終了させることができます。[HP Recovery Manager] は、現在の DVD への書き込みを終了します。次回 [HP Recovery Manager] を起動すると、バックアップ作成プロセスを続行するかどうかを確認するメッセージが表示されて、残りのディスクが書き込まれます。

[HP Recovery] メディアを作成するには、以下の操作を行います。

1. スタート画面で「`recovery`」と入力して、**[HP Recovery Manager]** を選択します。
2. **[リカバリ メディアの作成]** を選択し、画面の説明に沿って操作します。

システムの復元が必要になった場合は、[64 ページの \[HP Recovery Manager\] の復元](#) を参照してください。

復元

システムを復元するための、いくつかのオプションがあります。状況および専門知識のレベルに最適な方法を選択してください。

- Windows には、バックアップから復元したり、コンピューターを更新したり、コンピューターを元の状態にリセットしたりするための複数のオプションが用意されています。詳細と手順については、[ヘルプとサポート]を参照してください。スタート画面で「ヘルプ」と入力して[ヘルプとサポート]を選択します。
- プリインストールされているアプリケーションまたはドライバーの問題を修正する必要がある場合は、[HP Recovery Manager]の[ドライバーおよびアプリケーションの再インストール]オプションを使用して各アプリケーションまたはドライバーを再インストールします。

スタート画面で「recovery」と入力して[HP Recovery Manager] (HP リカバリ マネージャー) →[ドライバーおよびアプリケーションの再インストール]の順に選択し、画面の説明に沿って操作します。

- 最小限のイメージを使用してコンピューターをリセットするには、HP 復元用パーティション（一部のモデルのみ）または[HP Recovery] (HP リカバリ) メディアから HP の[最小限のイメージの復元]オプションを選択することもできます。[最小限のイメージの復元]では、ドライバーおよびハードウェア有効化アプリケーションのみがインストールされます。イメージに含まれているその他のアプリケーションは、[HP Recovery Manager]の[ドライバーおよびアプリケーションの再インストール]オプションを使用して引き続きインストールできます。

詳しくは、[64 ページの\[HP Recovery Manager\]の復元](#)を参照してください。

- コンピューターの工場出荷時のパーティションおよびコンテンツを復元したい場合は、HP 復元用パーティション（一部のモデルのみ）の[システムの復元]オプションを選択するか、または作成した[HP Recovery]メディアを使用できます。詳しくは、[64 ページの\[HP Recovery Manager\]の復元](#)を参照してください。まだリカバリ メディアを作成していない場合は、[62 ページの\[HP Recovery\] \(HP リカバリ\) メディアの作成](#)を参照してください。
- ハードドライブを交換した場合は、[HP Recovery]メディアの[ファクトリリセット]オプションを使用して、交換したドライブに工場出荷時イメージを復元できます。詳しくは、[64 ページの\[HP Recovery Manager\]の復元](#)を参照してください。
- 復元用パーティションを削除してハードドライブの空き領域を増やせるように、[HP Recovery Manager]には[復元用パーティションの削除]オプションが用意されています。

詳しくは、[66 ページの HP 復元用パーティションの削除（一部のモデルのみ）](#)を参照してください。

[HP Recovery Manager]の復元

[HP Recovery Manager]ソフトウェアでは、作成した[HP Recovery] (HP リカバリ) メディアを使用するか、HP 復元用パーティション (一部のモデルのみ) を使用することによって、コンピューターを元の工場出荷時の状態に復元できます。まだリカバリ メディアを作成していない場合は、[62 ページの\[HP Recovery\] \(HP リカバリ\) メディアの作成](#)を参照してください。


[HP Recovery]メディアを使用して、以下の復元オプションのどれかを選択できます。

- システムの復元：初期状態のオペレーティングシステムを再インストールし、工場出荷時にインストールされていたプログラムの設定を再構築します。
- 最小限のイメージの復元 (一部のモデルのみ)：オペレーティングシステムと、ハードウェア関連のすべてのドライバーおよびソフトウェアが再インストールされますが、その他のソフトウェアアプリケーションは再インストールされません。
- ファクトリリセット：ハードドライブの全情報を消去してパーティションを再作成し、コンピューターを工場出荷時の状態に復元します。その後、工場出荷時にインストールされていたオペレーティングシステムおよびソフトウェアを再インストールします。

HP 復元用パーティション (一部のモデルのみ) を使用すると、[システムの復元]および[最小限のイメージの復元]を実行できます。

確認しておくべきこと

- [HP Recovery Manager]では、出荷時にインストールされていたソフトウェアのみが復元されます。このコンピューターに付属していないソフトウェアは、製造元の Web サイトからダウンロードするかまたは製造元から提供されたメディアから再インストールする必要があります。
- [HP Recovery Manager]を使用した復元は、コンピューターの問題を修正するための最後の手段として試みてください。
- コンピューターのハードドライブに障害が発生した場合は、[HP Recovery] (HP リカバリ) メディアを使用する必要があります。まだリカバリ メディアを作成していない場合は、[62 ページの\[HP Recovery\] \(HP リカバリ\) メディアの作成](#)を参照してください。
- [ファクトリリセット]オプションを使用するには、[HP Recovery]メディアを使用する必要があります。まだリカバリ メディアを作成していない場合は、[62 ページの\[HP Recovery\] \(HP リカバリ\) メディアの作成](#)を参照してください。
- [HP Recovery]メディアが動作しない場合は、HP のサポート窓口にお問い合わせのうえ、お使いのシステムのリカバリ メディアを入手できます。日本の HP のサポート窓口については、日本向けの日本語モデル製品に付属の小冊子、『サービスおよびサポートを受けるには』に記載されています。または HP の Web サイト、<http://www.hp.com/jp/support/> を参照してください。日本以外の国や地域については、<http://www.hp.com/support/> (英語サイト) から該当する国や地域、または言語を選択してください。

 **重要：** [HP Recovery Manager]は、個人データのバックアップを自動的に提供しません。復元を開始する前に、保持したい個人データをバックアップしてください。

HP 復元用パーティションの使用（一部のモデルのみ）

HP 復元用パーティション（一部のモデルのみ）を使用すると、リカバリ ディスクまたはリカバリ USB フラッシュ ドライブなしでシステムの復元または最小限のイメージの復元を実行できます。このような復元は、ハードドライブがまだ動作している場合にのみ使用できます。


HP 復元用パーティションから[HP Recovery Manager]（HP リカバリ マネージャー）を起動するには、以下の操作を行います。

1. コンピューターの電源を入れるか再起動してすぐに **f11** キーを押します。
または
電源ボタンを押して起動するときに **f11** キーを押し続けます。
2. オプション メニューから[トラブルシューティング]を選択します。
3. [Recovery Manager]（リカバリ マネージャー）を選択し、画面の説明に沿って操作します。

[HP Recovery]（HP リカバリ）メディアを使用した復元

[HP Recovery]メディアを使用して、元のシステムを復元できます。この方法は、システムに HP 復元用パーティションが含まれていない場合、またはハードドライブが正常に動作していない場合に使用できます。

1. 可能であれば、すべての個人用ファイルをバックアップします。
2. 作成した[HP Recovery]メディアを挿入し、コンピューターを再起動します。

 **注記：** [HP Recovery Manager]（HP リカバリ マネージャー）でコンピューターが自動的に再起動しない場合は、コンピューターのブート順序を変更します。[65 ページのコンピューターのブート順序の変更](#)を参照してください。

3. 画面に表示される説明に沿って操作します。

コンピューターのブート順序の変更


コンピューターが[HP Recovery Manager]で再起動しない場合、コンピューターのブート順序を、コンピューターが起動情報を確認する BIOS に表示されているデバイスの順序に変更できます。オプティカルドライブまたは USB フラッシュ ドライブの選択を変更できます。

ブート順序を変更するには、以下の操作を行います。

1. 作成した[HP Recovery]（HP リカバリ）メディアを挿入します。
2. コンピューターを再起動し、すばやく **esc** キーを押してから **f9** キーを押して、ブート オプションを表示します。
3. 起動したいオプティカルドライブまたは USB フラッシュ ドライブを選択します。
4. 画面に表示される説明に沿って操作します。

HP 復元用パーティションの削除（一部のモデルのみ）

[HP Recovery Manager]ソフトウェアを使用すると、HP 復元用パーティションを削除してハードドライブの空き領域を増やせます。

 **重要**：HP 復元用パーティションを削除すると、Windows の[リフレッシュ]オプションおよび Windows の[すべてを削除して Windows を再インストールする]オプションが使用できなくなります。また、システムの復元および最小限のイメージの復元を HP 復元用パーティションから実行できなくなります。このため、復元用パーティションを削除する前に、[HP Recovery]（HP リカバリ）メディアを作成します。[62 ページの\[HP Recovery\]（HP リカバリ）メディアの作成](#)を参照してください。

HP 復元用パーティションを削除するには、以下の操作を行います。

1. スタート画面で「`recovery`」と入力して、**[HP Recovery Manager]**を選択します。
2. **[復元用パーティションの削除]**を選択し、画面の説明に沿って操作します。


13 仕様


入力電源

ここで説明する電源の情報は、お使いのコンピューターを国外で使用する場合に役立ちます。

コンピューターは、AC 電源または DC 電源から供給される DC 電力で動作します。AC 電源は 100 ~ 240 V (50/60 Hz) の定格に適合している必要があります。コンピューターは単独の DC 電源で動作しますが、コンピューターの電力供給には、このコンピューター用に HP から提供および認可されている AC アダプターまたは DC 電源のみを使用する必要があります。

お使いのコンピューターは、以下の仕様の DC 電力で動作できます。動作電圧と電流はプラットフォームによって異なります。

入力電源	定格
動作電圧と電流	19.5 V DC (6.15 A、120 W の場合)
HP 外部電源用 DC プラグ	

 **注記：** この製品は、最低充電量 240 V rms 以下の相対電圧によるノルウェーの IT 電源システム用に設計されています。

 **注記：** コンピューターの動作電圧および動作電流は、システムの規定ラベルに記載されています。

動作環境

項目	国際単位系
温度	
動作時	5 ~ 35°C
非動作時	-20 ~ 60°C
相対湿度 (結露しないこと)	
動作時	10 ~ 90%
非動作時	5 ~ 95%
最大標高 (非与圧)	
動作時	-15 ~ 3,048 m
非動作時	-15 ~ 12,192 m

14 静電気対策

静電気の放電は、じゅうたんの上を歩いてから金属製のドアノブに触れたときなど、2つのものが接触したときに発生します。

人間の指など、導電体からの静電気の放電によって、システムボードなどのデバイスが損傷したり、耐用年数が短くなったりすることがあります。静電気に弱い部品を取り扱う前に、以下で説明する方法のどれかで身体にたまった静電気を放電してください。

- 部品などの取り外しまたは取り付けの手順で、コンピューターから電源コードを取り外すように指示されている場合は、まず正しくアースされていることを確認してから、カバーを外すなどの作業を行います。
- 部品は、コンピューターに取り付ける直前まで静電気防止用のケースに入れておきます。
- ピン、リード線、および回路には触れないようにします。電子部品に触れる回数をなるべく少なくします。
- 磁気を帯びていない道具を使用します。
- 部品を取り扱う前に、塗装されていない金属面に触れるなどして、静電気を放電します。
- 取り外した部品は、静電気防止用のケースに入れておきます。

索引

記号/数字

2 本指ピンチ ズーム タッチパッド
ジェスチャ 32, 35

A

AC アダプター 5
テスト 47

B

BIOS
HP Performance Advisor 42
アップデートのダウンロード
58
更新 57
バージョンの確認 57

Bluetooth

デバイス 19, 23
ラベル 12

C

Caps Lock ランプ
位置 9

D

DisplayPort
接続 29

E

esc キー
位置 11

F

fn キー
位置 11

H

HDMI
オーディオの設定 28
HDMI 出力端子
位置 6, 25
接続 27
HD 対応デバイス、接続 27, 29
HP OMEN Control 13

HP PC Hardware Diagnostics (UEFI)
使用 59

HP Performance Advisor 41
デバイス情報 4

[HP Recovery] (HP リカバリ) メディ
ア

作成 62
復元 65

HP Recovery Manager

起動 65
ブートの問題の修正 65

[HP Wireless Assistant] ソフトウ
ェア 19

HP および他社製ソフトウェア
アップデート、インストール 56

HP 復元用パーティション

取り外し 66
復元 65

M

Mini DisplayPort

位置 6, 25

Miracast 29

P

ports

Mini DisplayPort 6

U

USB 3.0 ポート、位置 5, 25

W

Web カメラ
位置 7, 24, 25
使用 26

Web カメラ ランプ

位置 7, 24

Windows

システムの復元ポイント 61
パスワード 54
ファイルの復元 63
ファイル履歴 63

Windows アプリケーション キー
位置 11

Windows キー、位置 11

い

インストール

緊急セキュリティ アップデー
ト 56

インターネットセキュリティ ソフ
トウェア、使用 55

インターネット接続のセットアッ
プ 21

う

ウィルス対策ソフトウェア、使用
55

え

エッジスワイプ ジェスチャ 36
上端からのスワイプ 38

お

オーディオ機能

確認 26

オーディオ機能の確認 26

オーディオ出力 (ヘッドフォン) /
オーディオ入力 (マイク) コネク
タ 6, 25

か

外部電源の使用 46

各部

ディスプレイ 7

表面 8

右側面 5

完全なロー バッテリー状態 46

き

キー

esc 11

fn 11

Windows 11

Windows アプリケーション 11

操作 11
プログラム可能なゲーム 11
キーの無効化 18
キーボードショートカット、ゲーム 17
キーボードのバックライト操作
キー、位置 39
企業無線 LAN への接続 22
規定情報
規定ラベル 12
無線認定/認証ラベル 12
緊急セキュリティアップデート、
インストール 56

く
空港のセキュリティ装置 49

け
ゲームキー
位置 15
プログラミング 15
ゲームの詳細設定 17
ゲームのショートカットキー 17
ゲームプロファイル、作成 14
現在の設定、キーボードユーティ
リティ 14

こ
公共無線 LAN への接続 22
コネクタ
Mini DisplayPort 25
Miracast 29
オーディオ出力 (ヘッドフォ
ン) /オーディオ入力 (マイ
ク) 6, 25
電源 5

コンピューター
運搬 52
シリアル番号 12
清掃 50
手入れ 50
電源を切る 48
持ち運び 12, 52

さ
サービスラベル、位置 12
最小限のイメージ
作成 64
復元 65

削除されたファイル
復元 63
サポートされるディスク
復元 62

し
システムの応答停止 48
システムの復元 64
システムの復元ポイント
作成 61
シャットダウン 48
出力端子
HDMI 6, 25, 27, 29
使用、外部電源 46
照明ゾーン、カスタマイズ 16

す
スクロールタッチパッドジェス
チャ 31
スピーカー
位置 10, 25
接続 26
スリープ
開始 43
終了 43
スロット、メディアカードスロ
ット 5, 25

せ
静電気対策 68
製品名および製品番号、コンピュ
ーター 12
セキュリティ
無線 22
セットアップユーティリティ
(BIOS) パスワード 54

そ
操作キー
位置 11
音量上げ 39
音量下げ 39
画面の輝度を上げる 39
画面の輝度を下げる 39
画面を切り替える 39
キーボードのバックライト
39
再生、一時停止、再開 39

次のトラックまたはチャプ
ター 39
ヘルプとサポート 39
前のトラックまたはチャプ
ター 39
ミュート (消音) 39
無線 39
ソフトウェアアップデート、イン
ストール 55
ソフトウェアと情報のバックア
ップ 56

た
タッチスクリーン
オフ/オンの切り替え 18
使用 33
タッチスクリーンジェスチャ
36, 38
1本指スライド 34
エッジスワイプジェスチャ
36, 37
回転 36
スクロール 35
タップ 34
タッチパッド
オフ/オンの切り替え 18
ゾーン、位置 8
ボタン 8
タッチパッドジェスチャ
2本指ピンチズーム 32, 35
スクロール 31

つ
通気孔
位置 5

て
[ディスククリーンアップ]ソフト
ウェア 50
テスト、ACアダプター 47
電源
バッテリー 45
電源コネクタ
位置 5
電源ボタン
位置 10
電源ランプ
位置 9

- と
 - 動画 27
 - 動作環境 67
- な
 - 内蔵ディスプレイスイッチ、位置 7
 - 内蔵マイク
 - 位置 7, 24
- に
 - 入力電源 67
- は
 - ハイバネーション
 - 開始 44
 - 完全なローバッテリー状態での開始 46
 - 終了 44
 - パスワード
 - Windows 54
 - 使用 53
 - セットアップユーティリティ (BIOS) 54
 - バックアップ 61
 - バッテリー
 - 放電 45
 - ローバッテリー状態 46
 - バッテリー電源 45
 - バッテリーに関する情報、確認 45
- ひ
 - 左端からのスワイプ 37
- ふ
 - ファイアウォールソフトウェア 55
 - ファン、速度の調整 18
 - ブート順序
 - [HP Recovery Manager]の変更 65
 - 復元
 - [HP Recovery] (HP リカバリ) メディアの使用 62
 - HP Recovery Manager 64
 - USB フラッシュドライブ 65
 - Windows の[ファイル履歴] 63
 - オプション 63
 - 起動 65
- サポートされるディスク 62
- システム 64
- ディスク 62, 65
- メディア 65
- 復元用パーティション
 - 取り外し 66
- 復帰時のパスワード保護の設定 44
- プログラム可能なゲームキー 15
- プログラム可能なゲームキー、位置 11
- へ
 - ヘッドフォンおよびマイク、接続 26
- ほ
 - ポート
 - USB 3.0 5
 - ボタン
 - 電源 10
 - 左のタッチパッド 8
 - 右のタッチパッド 8
- ま
 - マウス、外付け
 - オプションの設定 30
- み
 - 右端からのスワイプ 36
 - ミュート (消音) ランプ、位置 9
- む
 - 無線 LAN アンテナ
 - 位置 7
 - 無線 LAN デバイス 12, 20
 - 無線 LAN のセットアップ 21
 - 無線 LAN への接続 22
 - 無線 LAN ラベル 12
 - 無線コントロール
 - [HP Wireless Assistant]ソフトウェア 19
 - オペレーティングシステム 19
 - ボタン 19
 - 無線認定/認証ラベル 12
 - 無線ネットワーク (無線 LAN)
 - 企業無線 LAN への接続 22
 - 公共無線 LAN への接続 22
- 使用 20
- セキュリティ 22
- 接続 22
- 動作範囲 23
- 必要な機器 21
- 保護 56
- 無線ボタン 19
- 無線ランプ 9, 19
- め
 - メディアカード、位置 5
 - メディアカードスロット、位置 5, 25
 - メンテナンス
 - ディスクのクリーンアップ 50
- も
 - 元のシステムの復元 64
- ゆ
 - ユーザー プロファイル、作成 14
- ら
 - ラベル
 - Bluetooth 12
 - Microsoft Certificate of Authenticity 12
 - 規定 12
 - サービス 12
 - シリアル番号 12
 - 無線 LAN 12
 - 無線認定/認証 12
 - ランプ
 - AC アダプター 5
 - Caps Lock 9
 - 電源 9
 - ミュート (消音) 9
 - 無線 9
- り
 - リカバリ メディア
 - [HP Recovery Manager]を使用した作成 62
 - 作成 62
 - 裏面 12
- ろ
 - ローバッテリー状態 46